平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ「海の家」建築工事

竣工図

海　士　町

設計監理　村上建築設計事務所

公共住宅建築工事特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　　島根県　隠岐　市(郡)　海士　町(村)

2．地域地区　　都市計画区域（ ・ 内 ⊙ 外 ）
用途地域等 （ 無指定 ）

3．敷地面積　　571.07 ㎡

4．建物概要

棟番号	建物名称	構 造	階数	延面積（㎡）	備 考
1	専用住宅	木造	1	75.00	
2					
3					
4					
5					
合 計				75.00	

Ⅱ 工事仕様

1．図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１９年度版）及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」（以下「性能基準」という）による。

2．特記事項
（１） 章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。
（２） 特記事項は○印の付いたものを適用する。
○印のない場合は、＊印のあるものを適用する。
○印と⊛印のある場合は共に適用する。
（３） 特記事項に記載の（ ）内表示番号は、公共住宅建設工事共通仕様書の当該項目、当該図、当該表を示す。

3．設計図書の優先順位 （１．１．３）
現場説明書（追加説明書があれば含む）、質疑応答書、特記仕様書、設計図（標準図以外のもの）、設計図（標準図）の順とし、共通仕様書（「性能基準」を含む。）に優先する。

章	項 目	特 記 事 項
① 一般共通事項	①．適用基準等	⊛ 公共住宅標準詳細設計図集（第４版）（国土交通省住宅局住宅整備課監修） ⊙ 木造建築工事標準仕様書（国土交通大臣官房官庁営繕部監修 平成１６年版） ⊙ 公共建築工事標準仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 平成１９年度版 ⊙ 建築工事安全施行技術指針 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ⊙ 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 建築工事標準詳細図 平成１７年版
	②．材 料 等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ及びＪＡＳマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の１）～５）事項を満たすものとする。ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の１）～５）を考慮の上、監督員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 １）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 ２）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ３）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ４）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 ５）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿（平成１９年度版）」及び「同設備機材等評価名簿（平成１９年度版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。
	③．特別な材料の工法	公共住宅建設工事共通仕様書に記載されていない特別な工法は、は、監督員の承諾を受けて、当該製品の指定工法とすることができる
	④．技 能 士（１．６．２）	適用する

章	項 目	特 記 事 項
	⑤．発生材等の処理（１．２．１４）	・ 引き渡しを要するもの（ ） ・ 現場において再利用を図るもの（ ） 産業廃棄物の処理は下記による

項 目	品 目	搬出場所	距離（㎞）	項 目（有・無）	備 考
特定建設資材	⊙コンクリート塊	飯古建設有限会社	5㎞	無	
	⊙アスファルト塊	〃	〃	無	
	⊙木材	〃	〃	無	
管理型 産廃	⊙廃石膏ボード	本土		無	
廃石膏ボード汚泥（杭）					
その他	・廃プラスチック				
廃プラスチック金属、ガラス等	・ガラス・陶器				
	・金属				
特別管理産業廃棄物					

＊変更の必要が生じた場合は、搬出するまでに書面にて監督員と協議する。

⑥．工 事 写 真	下記のものを提出する。	

区分	分類	サイズ（ｍｍ）	提出部数
着工前及び工事中	＊ カラー	８０×１２０程度	２部
完成時	＊ カラー	（外部全景）１２０×１７０程度 （その他）８０×１２０程度	３部
フィルムカメラを仕様した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベた焼き又はインデックスプリントとともに提出する。			１部
デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したＣＤ－Ｒを提出する。			１部

＊写真及びﾈｶﾞﾌｨﾙﾑは、市販のＪＩＳ Ａ４判工事用ｱﾙﾊﾞﾑにて製本し、提出する。
＊デジタルカメラを使用する場合は、監督職員と協議すること。

⑦．完成図その他（１．８．４）	下記のものを、完成後１５日以内に提出する。 仕様は、建築工事完成図取扱要領による。	

品 名 ・ 仕 様	提出部数
＊原図（設計原図訂正でもよい）	１部
＊複写図 ＊製本ｻｲｽﾞ（⊙Ａ３縮小版 ⊙原図ｻｲｽﾞ）白焼表紙（＊ﾚｻﾞｯｸ表紙（ﾗﾐﾈｰﾄ仕上）） ・ 黒表紙金文字入り） ・製本不要（ﾎﾁｷｽ止め）	Ａ２ ２部 Ａ３ ３部
＊電子ﾃﾞｰﾀ（画像ﾃﾞｰﾀ、ＣＡＤﾃﾞｰﾀ）（ＣＤ－Ｒ）	１部

⑧．化学物質の室内濃度測定（１．６．１０）	＊ 測定物質 ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄ、ﾄﾙｴﾝ、ｷｼﾚﾝ、ｴﾁﾙﾍﾞﾝｿﾞｴﾝ、ｽﾁﾚﾝ ＊ 測定住戸等 当該団地における建設戸数又は大規模改善戸数の１割（１０戸未満の場合は１戸以上）で各住戸２室以上 ＊ 測定方法等 住宅性能表示制度に基づく測定方法。（ただし書による測定方法を含む。） ＊ 報告書等 化学物質の室内濃度測定結果等報告書作成要領による。 分析結果を添付すること。
⑨．特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名 ⊙ 本工事の請負者を指名する ・ 他工事の請負者を指名する（ ）
１０．関連他工事（１．１．３）	
１１．住宅瑕疵担保責任保険	請負者の負担により契約をし、設計施工基準に適合させるとともに、規定の検査を受ける。
１２．長期優良住宅	『長期優良住宅の普及の促進に関する法律』による「長期使用構造等とするための措置」の基準に適合させるとともに、住宅性能表示制度の建設評価を受けること。 適用の基準は仕上表による

章	項 目	特 記 事 項
② 仮設工事	１．監督員事務所（１．３．４）	規模（ ㎡） 仕上（ ）
	②．工事用水及び工事用電力（１．３．１）	＊ 請負者が準備する
	３．仮 囲 い（１．３．１）	
	４．養生シート	・ 図示の位置に設置する ・ 外部足場全面に設置する 材質 （ ・ 災害防止用金網 ・ 災害防止用養生シート ・ ネット状養生シート）
	５．工事出入口	図示の位置に設置する（寸法 Ｗ×ｈ＝ ） 材質、構造：シートゲート
	６．洗 車 場	設ける（図示による）
	７．交通誘導員	配置人数 （大型 車両搬出入時は２人、その他の期間は１人を配置する） 配置期間 （現場作業時 ）
	⑧．手すり先行足場（１．３．１）	「手すり先行工法に関するガイドライン」による
	⑨．仮設建物	現場事務所 ～ １０㎡ 便所（汲取式） ～ １ヶ所
③ 土工事	①．埋戻し土及び盛土の種別（３．２．３）	埋戻し土 ＊ 発生土 砂質土 盛り土 ＊ 発生土 砂質土
	②．残土処分（３．２．５）	場内指示の場所に敷き均し 構内指示の場所にたい積 ⊙ 指定処分 ⊙ Ａ ・ Ｂ ・ Ｃ ・ Ｄ ・ Ｅ 詳細は、現場説明書による。
④ 地業工事	１．試験くい（４．２．１～４）	図示の ヶ所
	２．既製くい地業（４．３．１～１２）	

既製くいの種別	高強度プレストレストコンクリート杭（PHC）	鋼管杭（SC）
規格、材質	＊ ＪＩＳ規格品［A種 B種 C種］評価品	＊ ＪＩＳ規格品［A種 B種 C種］評価品
長さ	図示による ｍ	図示による ｍ
断面寸法	図示による ㎜	図示による ㎜
長期設計支持力	図示による （ｔ／ 本）	図示による （ｔ／ 本）
継手及び継手形状	＊ あり （＊ 溶接式 ） なし	
先端部形状	＊ 開放形 閉塞平坦型	

工 法
打込み工法
施工法 ＊ プレボーリング併用工法
（ 湿式 乾式）
直打工法
ハンマー ディーゼルハンマー（Ｋ＝ ｔ）
国土交通省技術評価制度による低騒音型
油圧式ハンマー（Ｋ＝ ｔ）
やぐら ＊ 3点支持式クローラクレーン
ブーム式
プレボーリングの掘削深さ （Ｌ＝ ｍ）
（オーガー径 ＝Ø ㎜）
支持力の算定方法
＊ 国土交通省告示第１１１３号による
・ セメントミルク工法
施工業者は監督員の承諾による。
プレボーリングの掘削深さ （Ｌ＝ ｍ）
・ 認定埋込工法
認定された条件に基づいて施工する。

３．杭の載荷試験（４．２．３）	載荷重 （最大荷重 ｔ） 載荷方法 （ ） サイクル数 （ ）	

章	項 目	特 記 事 項
	④．土間防湿層（４．６．６）	ポリスチレンフィルム ０．１５㎜ 重ね幅 縦横とも ３００㎜以上
	５．割り石地業	材 料 再生クラッシャランの使用 ＊ する しない 施工箇所（ ）
	⑥．砂利地業（４．６．３）	材 料 再生クラッシャランの使用 ＊ する しない 施工箇所（ 基礎下 ） 再生クラッシャランの原料名を監督職員に報告する。
	⑦．捨てコンクリート（４．６．４）（６．１３．３）	設計基準強度 ＊ １８Ｎ／㎜2 厚 さ ＊ ５０㎜ ⊙ ３０㎜
	８．地盤改良工事	
⑤ 鉄筋工事	①．鉄筋の種別（５．２．１）	＊ 異形鉄筋

種類の記号	径 （㎜）
＊ ＳＤ２９５Ａ	Ｄ１０，Ｄ１３
＊ ＳＤ３４５ ＳＤ３９０ ＳＤ２９５Ａ ＳＤ２９５Ｂ	Ｄ１９以上

	２．溶接金網（５．２．２）	網目の形状・寸法・径（ φ× × ） 施工箇所（ ）
	③．鉄筋の継手（５．３．３）	＊ 重ね継手 ガス圧接（鉄筋種類 ＳＤ３４５ 、鉄筋径 ＳＤ１９以上 ）
	４．圧接完了後の検査（５．４．８）	抜取試験方法 引張試験 ＊ 超音波探傷試験 請負者が検査機関と直接契約した契約書の写しを提出する。
	５．特殊な鉄筋継手（５．５．１～４）	種別 （ ） 施工箇所（ ） 検査方法及び判定基準（ ）
⑥ コンクリート工事	①．設計基準強度（６．１．１～５）（６．２．１）	普通コンクリート

設計基準強度		使用箇所
Ｆc Ｎ/㎜2	スランプ	
＊ ２１、２４	１８㎝	躯体
	１５㎝	基礎、地中梁

＊ 空気量 4～6%、単位水量 185kg/m3以下

住宅の品質確保の促進等に関する法律

等級３、等級２の場合に設定すべき「水セメント比、最小かぶり厚さ」の組み合わせ			等級３	
			■ ５０%以下	□ ５５%以下
			等級２	
			□ ５５%以下	□ ６０%以下
直接土に接しない部分	耐力壁以外の壁又は床	屋内	2㎝	3㎝
		屋外	3㎝＊1	4㎝＊1
	耐力壁、柱又ははり	屋内	3㎝	4㎝
		屋外	4㎝＊1	5㎝＊1
直接土に接する部分	壁、柱、床、はり又は基礎の立ち上がり部分		4㎝	5㎝
	基礎（立ち上がり部分及び捨てコン部分を除く）		6㎝	7㎝

＊1 外壁の屋外に面する部位に耐久性上有効な仕上がある場合、屋外側の部分に限り１㎝減ずる事が出きる。
＊ 設計かぶり厚は上表の値１㎝を加えた厚さとする

	②．セメントの種別（６．３．１）	＊ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
	③．骨 材（６．３．３）	アルカリシリカ反応性による区分 ＊A B 細骨材の塩化物含有量 ０．０４%以下

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
Ａ－１	平成２０年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事「海の家」建築工事	特記仕様書（１）		０９．０８		村上修二 １級建築士 １級建築士第158527号	村上修二 １級建築士 １級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所 島根県知事登録第１５８８号
一級建築士 村 上 修 二 大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２ TEL ０８５４－４３－３２７２ FAX ０８５４－４３－３２２７

7 鉄骨工事

項目	特記事項
1．鋼材の種別（7．2．1）	・ＪＩＳ Ｇ 3101 （一般構造用圧延鋼材） ＊ SS400　SS490　SS540 ＪＩＳ Ｇ 3106 （溶接構造用圧延鋼材） ＊ SM490A ＪＩＳ Ｇ 3114 （溶接構造用耐候性熱間圧延鋼材） ＊ SMA490AW ＪＩＳ Ｇ 3136 （建築構造用圧延鋼材） ＪＩＳ Ｇ 3138 （建築構造用圧延棒材） ＪＩＳ Ｇ 3350 （一般構造用軽量形鋼） ＊ SSC400 ＪＩＳ Ｇ 3353 （一般構造用溶接軽量Ｈ形鋼） SWH400 ＪＩＳ Ｇ 3444 （一般構造用炭素鋼管） ＊ STK400　STK490 ・ＪＩＳ Ｇ 3466 （一般構造用角形鋼管） ＊ STKR400　STKR490 ＪＩＳ Ｇ 3475 （建築構造用炭素鋼管）

8 コンクリートブロックれんが工事

項目	特記事項
1．補強コンクリートブロックの種別（8．1．2）（8．2．2）	種別（　08（A）　12（B）＊16（C）　） 鉄筋の種別　（＊SD295A　） 足洗い場配管バック
2．れんがの種類及び品質（8．3．2）	（＊2種　3種　4種 ）
3．ALCパネルの種類（8．4．2）	床用　（　） 壁用　（　） 間仕切壁用（　） 屋根用　（　）

9 防水工事

項目	特記事項
1．アスファルト防水（9．2．1）	（9．2．1表～9．2．6表）
2．アスファルト防水材料（9．2．2）	アスファルトの種別 1種　2種　＊ 3種　4種 アスファルトルーフィングの種別 ＊ アスファルトルーフィング1500　アスファルトルーフィング940 網状アスファルトルーフィングの種別 ＊ 合成繊維ルーフィング
3．防水層保護（9．2．8～10）	保護コンクリート中に溶接金網を敷込む場合 ＊ 網目寸法@100　径6φ　網目@（　）径（　）φ
4．断熱材（9．2．6）	＊ ＪＩＳ Ａ 9511　3種b類　スキン層付き
5．改質アスファルトシート防水（9．3．1～5）	種　別　＊ トーチ工法　複合工法　自着工法 （9．3．5表～9．3．6表）
6．塗膜防水（9．5．1～5）	緩衝工法における脱気装置の種別及び設置数量 種別（　）　設置数量（　）
7．シート防水（9．4．1～5）	絶縁用シート　＊発砲ポリエチレンシート 仕上塗料　シルバー仕上　＊ 着色仕上げ
8． FRP防水	

（9．2．1表～9．2．6表）

種別	施工箇所
屋根外断熱保護防水層（密着工法）	
屋根保護防水層（密着工法）	
屋根外断熱保護防水層（絶縁工法）	
屋根保護防水層（絶縁工法）	
屋根露出防水層（絶縁工法－1）	
屋根露出防水層（絶縁工法－2）	

種　別	施　工　箇　所
改質アスファルト防水工法（露出防水）	
改質アスファルト防水工法（非露出防水）	

種　別	工　法	施工箇所
ウレタン系塗膜防水（9．4．1表）	密着工法 緩衝工法	
ゴムアスファルト系塗膜防水（9．4．2表）	密着工法（1） 〃　（2）	
エマルション型塗膜防水（パラテックス防水同等品）	B－1工法（耐水圧防水塗り）	

工　法	種　別	厚さ（㎜）	施工箇所
密着工法	加流ゴム系	＊ 1．2	
	塩化ビニル樹脂系	＊ 2．0	陸屋根
機械的固定方法	熱可塑性エラストマー系	＊ 1．2	
	加流ゴム系	＊ 1．5	
	塩化ビニル樹脂系	＊ 1．5	

種　別	工　法	施工箇所
・ FRP防水（図示による）	・ 1プライ工法	

10 石工事

項目	特記事項
1．テラゾブロック張り（10．2．1）	種石の種類、大きさ ＊ 大理石の類（12㎜以下） 花こう岩の類（6㎜以下）
2．敷石及び階段石（10．3．1～3）	石の種類　＊花こう岩（名称　） 石の品質　（　1等品　＊2等品　3等品　） 仕上の種類　（＊粗磨き　）

11 タイル工事

項目	特記事項
1．工法の種別（11．1．1）	
2．陶磁器質タイル張り（11．3．1～3）	タイルの種類

工　法	施工箇所
⊙ モルタル下地工法	階段段鼻、玄関床
直張り工法	
タイル型枠先付け工法	

形状寸法（㎜）	さじ	うわぐすり	工　法	施工箇所
210×75 垂掛	磁器	無釉	モルタル下地工法	階段段鼻
150×150	磁器	無釉	モルタル下地工法	玄関床

9．シーリング用材料（9．6．2～8）

種別及び施工箇所
図示以外は、9．7．1表による

接着性試験
＊ 簡易接着性試験
・ 引張接着性試験
⊙ 行わない

施工箇所		記号	主成分による区分
外壁コンクリート	打継目地	PU－2（PS－2 MS－2）	ポリウレタン（2成分形）（記号）は仕上げを施さない場合
	縦目地		
	誘発目地		
	耐震目地		
	タイル目地	PS－2（MS－2）	ポリサルファイド（2成分形）（記号）は仕上げを施す場合
外壁建具回り		MS－2	変成シリコーン（2成分形）
金属ハッチ回り		PS－2	ポリサルファイド（2成分形）
バルコニー手摺等支柱廻回り		PU－2	ポリウレタン（2成分形）
外壁貫通管回り		MS－2	変成シリコーン（2成分形）
設備配管用スリーブ回り		MS－2	変成シリコーン（2成分形）
浴室建具回り キッチンキャビネット回り 洗面化粧台回り		SR－1	シリコーン高モジュラス形（1成分形）
ガラス止め		SR－1	
その他の箇所		PU－2	ポリウレタン（2成分形）

接着性試験
＊ 簡易接着性試験
・ 引張接着性試験
⊙ 行わない

10．施工保証書

モルタル防水	5年
アスファルト防水	10年
シート防水	10年
塗膜防水	10年
・ FRP防水	10年

上記期間の施工保証書を提出し、期間内に請負者の責任により、漏水したときは、請負者の負担により直ちに補修することを確約する。

8 コンクリートブロックれんが工事

設計基準強度	スランプ	適用箇所
＊18	18　⊙15	捨てコン

用途別仕上げ面の種別及び平坦さは（6．14．1表）による
仕上げ工事の種別による下地処理は（6．14．2表）による

＊ 合板　（6．15．1表）

種別	適用箇所
・ A種	
＊ B種	全般

その他型　枠
種　別　（　）
仕　様　（　）
適用箇所　（　）

2 鉄骨の製作所（7．1．3）

グレード指定　＊ あり
（ H　M以上　R以上　J以上）
・ なし

3．施工管理技術者（7．1．4）

適用する（1級鉄骨製作管理技術者）

4．高力ボルト（7．2．2）

ボルトの種類（＊ トルシア型 ・ ＪＩＳ形 ・ 溶融亜鉛めっき）

5．タ　ーンバックル（7．2．6）

胴の種類（＊ 割枠式　パイプ式　）
ボルトの種類（＊ 羽子板ボルト　両ねじボルト　アイボルト）

6．アンカーボルト等の設置（7．2．4）（7．2．8）（7．10．3）

材質　構造用 ＊SNR400B（JIS G 3138）
建方用 ＊SS400（JIS G 3101）
建方用アンカーボルトの保持及び埋込工法　（7．10．1表）
種　別（　A種　＊ B種　C種　）
ベースプレートの保持　（7．10．2表）
A種　＊ B種
柱底モルタルの工法（ 無収縮モルタル　）

7．溶接部の試験（7．6．11）

試験の種別	試験数	試験箇所	備　考
＊ 超音波探傷試験			
浸透探傷試験			

超音波探傷試験においては請負者が検査機関と直接契約した契約書の写しを提出する。

8．デッキプレートの溶接（7．7．8）

デッキプレートを鉄骨部に溶接する場合の工法
＊ アークスポット又は隅内溶接
合成スラブとして使用するデッキプレートの溶接工法
＊ 焼抜き栓溶接

9．耐火被覆（7．9．2）

ラス張りモルタル塗り（種別　、性能　）
耐火材吹付（種別　、性能　）
耐火板張り（種別　、性能　）

10．溶融亜鉛めっき高力ボルト接合（7．12．5）

ボルトの長さが呼び径の5倍を超える場合のナット回転量（　）

1 一般事項

1．工事概要（1．1．1）

工事名	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事「海の家」建築工事
工事場所	島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
敷地面積	1，000．00㎡
建築面積	120．00㎡
延床面積	120．00㎡
構造	木造
階数	地上1階
用途	住宅

2．工事監理者（1．1．2）

氏名	村上修二
資格	一級建築士　大臣登録第158527号
所属	村上建築設計事務所　島根県知事登録第1588号
住所	島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
電話番号	TEL 0854－43－3272
FAX番号	FAX 0854－43－3227

3．工事期間（1．1．3）

着工	平成20年10月1日
竣工	平成21年3月31日

4．工事範囲（1．1．4）

建築工事	＊ 有
電気設備工事	＊ 有
給排水衛生設備工事	＊ 有
空調設備工事	＊ 有
昇降機設備工事	＊ 有
外構工事	＊ 有

5．工事関係者（1．1．5）

設計者	村上修二　一級建築士　大臣登録第158527号
施工者	村上修二　一級建築士　大臣登録第158527号
工事監理者	村上修二　一級建築士　大臣登録第158527号

6．官公庁への手続き（1．1．6）

確認申請	＊ 有
中間検査	＊ 有
完了検査	＊ 有
届出	＊ 有
許可	＊ 有
検査	＊ 有

7．工事監理（1．1．7）

工事監理	＊ 有
工事監理報告書	＊ 有

8．設計図書（1．1．8）

設計図	＊ 有
仕様書	＊ 有
特記仕様書	＊ 有
現寸図	＊ 有
施工図	＊ 有
工事監理報告書	＊ 有

9．工事現場（1．1．9）

仮囲い	＊ 有
工事用看板	＊ 有
現場事務所	＊ 有
作業員詰所	＊ 有
資材置場	＊ 有
駐車場	＊ 有
仮設便所	＊ 有
仮設電気	＊ 有
仮設給水	＊ 有
仮設排水	＊ 有
仮設ガス	＊ 有
仮設冷暖房	＊ 有
仮設通信	＊ 有
仮設消火	＊ 有
仮設照明	＊ 有
仮設動力	＊ 有
仮設エレベーター	＊ 有
仮設足場	＊ 有
仮設養生	＊ 有
仮設防音	＊ 有
仮設防塵	＊ 有
仮設防風	＊ 有
仮設防雨	＊ 有
仮設防雪	＊ 有
仮設防寒	＊ 有
仮設防暑	＊ 有
仮設防水	＊ 有
仮設防火	＊ 有
仮設防犯	＊ 有
仮設防災	＊ 有
仮設防災設備	＊ 有
仮設防災訓練	＊ 有
仮設防災教育	＊ 有
仮設防災広報	＊ 有
仮設防災連絡	＊ 有
仮設防災組織	＊ 有
仮設防災計画	＊ 有
仮設防災マニュアル	＊ 有
仮設防災訓練計画	＊ 有
仮設防災訓練実施	＊ 有
仮設防災訓練評価	＊ 有
仮設防災訓練改善	＊ 有
仮設防災訓練記録	＊ 有
仮設防災訓練報告	＊ 有
仮設防災訓練通知	＊ 有
仮設防災訓練参加	＊ 有
仮設防災訓練不参加	＊ 有
仮設防災訓練代替	＊ 有
仮設防災訓練免除	＊ 有
仮設防災訓練延期	＊ 有
仮設防災訓練中止	＊ 有
仮設防災訓練再開	＊ 有
仮設防災訓練終了	＊ 有
仮設防災訓練報告書	＊ 有
仮設防災訓練評価書	＊ 有
仮設防災訓練改善書	＊ 有
仮設防災訓練記録書	＊ 有
仮設防災訓練通知書	＊ 有
仮設防災訓練参加書	＊ 有
仮設防災訓練不参加書	＊ 有
仮設防災訓練代替書	＊ 有
仮設防災訓練免除書	＊ 有
仮設防災訓練延期書	＊ 有
仮設防災訓練中止書	＊ 有
仮設防災訓練再開書	＊ 有
仮設防災訓練終了書	＊ 有

10．施工図（1．1．10）

施工図	＊ 有
施工図承認	＊ 有
施工図提出	＊ 有
施工図修正	＊ 有
施工図再提出	＊ 有
施工図再承認	＊ 有
施工図再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再提出	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再承認	＊ 有
施工図再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再再修正	＊ 有
施工図再再再提出	＊ 有
施工図再再再承認	＊ 有
施工図再再再修正	＊ 有
施工図再再提出	＊ 有
施工図再再承認	＊ 有
施工図再

12 木工事

①. 木材 (12.1.1～2)

等級　構造材　＊ 2級
見えがかり構造材　＊ 上小節
造作材　見えがかり　＊ 上小節
その他　＊ 小節

樹種　図示なきものは 12.1.1表、12.1.2表 による
⊙等級は伏図による
⊙木材は島根県産の材料を使用

2. 集成材等 (12.2.3)

化粧ばり造作用集成材
等級　＊ 1等
厚さ　敷居、くつづり、上がりかまち　＊ 1.5以上
柱　＊ 1.2以上
上記以外　＊ 0.6以上
樹種　図示なきものは12.1.1表、12.1.2表を準用し、原則として単一樹種とする

カウンター等の造作用集成材
等級　＊ 1等
樹種　たも　なら　けやき
・ F☆☆☆☆とする

間柱、胴縁等の単板積層材
樹種　図示なきものは12.1.1表、12.1.2表を準用し、原則として単一樹種とする

③. 床捨張り用合板 (12.2.4)

種別　JAS構造用合板1類2級B－C
普通合板1類2等品（水がかり部）

④. 防腐処理等 (12.2.7～9)

適用
防腐剤塗り　＊ 行う
種類（ GL＋1000までの構造材・下地材 ）
品質（ 日本木材保存協会認定品 ）
防蟻処理　＊ 行う

⑤. 構造金物

床伏図による

⑥. 土台パッキン

気密パッキン　仕上表による

3. 陶磁器質タイル型枠先付け工法 (11.4.1～7)

役物使用箇所

内装	＊ 使用しない	使用する（　）
外装	＊ 使用しない	使用する（　）

直張り工法のタイル張付けモルタル
＊ 既製調合モルタル（　）

伸縮目地用シーリング材
種別　＊ 9.7.1表による
寸法　＊ 幅10㎜以上深さ7㎜以上

適用タイル	種別	タイル型枠先付け面のせき板の種類
小口タイル 二丁掛タイル	タイルシート法 目地桟法	＊ 6.15.1表B種 金属製タイル先付け用パネル
大型タイル	桟木法	

きじの質	うわぐすり	役物
磁器質 せっ器質		＊ 使用する（・一体成型品　・接着成型品） 使用しない

伸縮目地用シーリング材
種別　＊ 9.7.1表による
寸法　＊ 幅10㎜以上深さ7㎜以上

4. 外壁伸縮目地の位置及び工法 (11.1.3)

＊ 立面図及び11.2.6表による

13 屋根及びとい工事

①. 施工業者の選定 (13.1.3)

経験年数（ ＊ 5年以上 ）

②. 長尺金属板葺 (13.2.2)

材料　＊ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用）
溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯（屋根用）
溶融亜鉛めっき－5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯
塗装溶融亜鉛－5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯
ポリ塩化ビニル被覆金属板（SG A種）
冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯
塗装ステンレス鋼板
銅板
⊙ 耐摩低光沢フッ素樹脂ガルバニューム鋼板（タフロン）
長尺亜鉛めっき鋼板の厚さ（㎜）　＊ 0.4
その他鋼板の厚さは図示による
下葺き材料　＊アスファルトルーフィング940
⊙仕上表による

3. 化粧スレート葺及び厚形スレート葺 (13.3.2)

材料　化粧スレート（平形）　化粧スレート（波形）
厚形スレート
留付け用釘　＊ ステンレス
下葺き材料　＊ アスファルトルーフィング940

4. 屋根葺材

＊日本瓦（ＪＩＳ型　）：引掛桟瓦　空葺
雪止め瓦：輪型　軒先瓦より4枚目に通して、登り5枚目通りと10枚目通りを千鳥にいれ釘打ちをする。
棟　立：3段のし瓦、面戸瓦、壁取合い：2段のし瓦
留付方法：軒先及びケラバは全瓦　登り全瓦にステンレス釘打ちとする。その他は1枚ごとにステンレス釘打ちとする。

・ 石州 和瓦（ 防災型・標準色 ）葺き

⑤. とい (13.5.2～8)

軒とい　＊ 硬質塩化ビニル雨とい　着色亜鉛鉄板（0.4㎜）

軒とい受け金物　間隔（＊ 450　・ 400　900 ）
材質（＊ ステンレス製　鋼製（亜鉛めっき））
上部吊りタイプ

竪どい　硬質塩化ビニル管（ VP　カラーVP）
配管用鋼管
⊙ 硬質塩化ビニル雨どい（市販品）

縦とい受け金物　間隔（⊙ 1000　2000 ）
材質（＊ ステンレス製　鋼製（亜鉛めっき））
掃除口　（＊ 設ける　設けない）

⑥. 施工保証書

⊙	屋根の防水	10年	瓦葺き　10年
	雨どい	5年	
	壁の防水	10年	

上記期間の施工保証書を提出し、期間内に請負者の責任により漏水したときは、請負者の負担により直ちに補修することを確約する。

14 金属工事

1. 鉄面の表面処理（亜鉛めっき）(14.2.3)

（14.2.1表）（14.2.2表）（14.2.3表）

表面処理方法	種別	施工箇所
溶融亜鉛めっき	A種　B種 ＊C種	
電気亜鉛めっき	D種 ＊ E種　F種	

2. 軽量鉄骨壁下地 (14.4.2)

スタッド、ランナー等の種類
（ 50形　65形　90形　100形）

3. 軽量鉄骨天井下地 (14.5.2)

野縁などの種類
屋内（ ＊19形　・25形 ）
屋外（ ・19形　＊ 25形 ）

④. カーテンレール (14.6.1)

材種　（ ＊ アルミ製　ステンレス製 ）
形状　（ C型　＊ D型　角型 ）

5. タラップ (14.6.2)

材質　（ ＊ ステンレス製 ）
寸法　（ 22φ w=400 h=200 ）

6. ノンスリップ (14.6.3)

材種　（ ＊ ステンレス製 ）
型式　＊ ビニルタイヤ又は合成ゴムタイヤ入り　タイヤなし
幅　（ ＊ 35㎜ ）

7. コーナービード

＊ ステンレス製　アルミ製　塩化ビニル製
形状　図示による

8. 掲示板

高さ　（ ＊ ）
材質　（ ＊ 合板製ビニルレザー貼 ）
枠　（ ＊ アルミ合金製 ）
寸法　（ ＊ H 900 x W 600 ）

⑨. 室名札

⊙仕上表による
規格　＊ 公共住宅型（住戸入口）
＊ 合成樹脂製　・　アルミ製
寸法　（ ＊ H75x W 215.2 ）

15 左官工事

①. モルタル塗り (15.2.2)

塗厚　床（＊30㎜　・ 40㎜　・　）
内壁（＊20㎜　・　・　）
外壁（＊25㎜　⊙ 20㎜・　）

2. 防水モルタル塗り (15.3.5)

塗厚　床（＊30㎜　・ 50㎜　・　）
壁（＊20㎜　・　・　）

3. 特殊モルタル塗り

16 建具・ガラス工事

①. 金属製建具 (16.3.1～5)

適用　＊「部品及び機器の品質・性能基準」の性能を有するもの
玄関ドア
種別及び等級　⊙建具表による

防火戸の種別	特定防火設備　・防火設備
性能種別	・標準　断熱　建物変形対応
枠	普通枠　・気密枠
耐風圧性	＊ S－2　S－3　S－4　S－5　S－6
気密性	＊ A－1　A－2　A－3　・A－4
遮音性	＊ T－1　T－2　T－3

アルミサッシ
性能　⊙建具表による

サッシの種別	・普通	防音	断熱				
区分			S型	1型	2型	3型	4型
耐風圧	＊ S－3 S－4 S－5	S－6	S－4 S－5 S－6				
気密性	A－4	A－3 A－4	A－4			A－3	
水密性	W－3	W－4 W－5	W－4				
遮音	T－1 JIS規格品	T－1 T－2	20dB以上				

適用　「性能基準」によらないもの

②. 内装ドア等 (16.5.2)

⊙ 建具表による
＊「性能基準」の性能を有するもの
内装ドア　（＊ リーフ　ユニット ）
クロゼットドア（＊ 木製　・ 鋼製 ）
「性能基準」によらないもの（ ）
ホルムアルデヒド放散量
＊ 合板類はFco、パーティクルボードはE0とする
・ F☆☆☆☆とする

3. 紙張り障子 (16.5.6)

樹種　＊ スプルース　杉

4. ふすま (16.5.5)

＊ 和ふすま（ ・I型　・II型　・量産ふすま ）
周囲縁（ A種　B種　＊ C種　D種　E種　F種 ）

⑤. 建具用金物 (16.4.2～4)

＊「性能基準」の性能を有するもの
鍵
鍵箱　＊ 設ける（既製品　個用）　⊙設けない
マスターキー　製作する（　組 3個）　＊ 設けない
玄関及び物置扉錠
CP錠又はCP－C認定シリンダーで耐ピッキング性能を有するもの
＊ サムターン付きシリンダー面付錠　シリンダー彫込箱錠
コンストラクションキー装置
取付ける　⊙取付けない

ドアクローザー

種類		材質
玄関ドア用	・I型	＊ ステンレス製
	I－S型	＊ ステンレス製
	II型	＊ ステンレス製
	＊ II－D型	＊ ステンレス製
内装ドア用		＊ ステンレス製

「性能基準」によらないもの
・ 引戸ドアクローザーはディレイトアクション機能付とする

⑥. ガラス (16.7.2～4)

ガラスの留め材

建具の種類	材種
鋼製	パテ（＊ 1種　2種） ・ シーリング材（9.7.1表による）
アルミニウム製	＊ 建築用ガスケット ・ シーリング材（9.7.1表による） パテ（＊ 1種　2種）
ステンレス製	パテ（＊ 1種　2種） シーリング材（9.7.1表による）
木製	＊ パテ（木製建具用）

＊ 防火戸のガラスの留め材は建築基準法に基づく防火性能の認定を受けた条件による
＊ ガスケットの防かび性
＊ なし　あり（箇所　）
＊ ガラス溝の大きさは、枠見込み70のアルミサッシの場合は16.5.2表によるが、その他の場合はJASS17等による。

17 塗装工事

1. 防火材料 (17.1.4)

室内の壁及び天井の塗装仕上げは建築基準法に基づく認定表示品とし仕上げ塗り材は基材同等認定品とする。

2 クリヤーラッカー塗り (17.5.1)

工程（ A種　＊ B種 ）

③. ポリウレタン樹脂ワニス塗り（UC塗り）(17.8.1)

工程（ A種　＊ B種 ）

4 2液形ポリウレタンエナメル塗り（2-UE）

公共建築標準仕様書 18.9.1～2による。
工程（ A種　＊ B種 ）

⑤. 合成樹脂エマルジョンペイント塗りI種

E.P－1
工程（ A種　＊ B種 ）

⑥. 木材保護塗料塗り

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
A－3	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	特記仕様書（3）		09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所　島根県知事登録第1588号
一級建築士　村上修二　大臣登録第158527号
島根県雲南市大東町新庄411－12　TEL 0854－43－3272　FAX 0854－43－3227

18 仕上塗材工事

1．防火材料（18．1．4）

屋内の壁及び天井の塗装材は建築基準法に基づく認定表示品とし仕上げ塗材は基材同等認定品とする。

2．仕上げ塗材の種別区別及び仕上げ（18．2．1～18．5．2）

薄付け仕上げ塗材　（ＪＩＳ Ａ 6909の規格品）

種　類	仕上げ	工　法	施工箇所
外装薄塗材C		＊吹付（2回） 吹付（1回）	
内装薄塗材C		＊吹付（2回） 吹付（1回）	
外装薄塗材E	砂壁状	吹付 ローラー	
	着色骨材砂壁状	吹付	
内装薄塗材E	砂壁状ジュラク	吹付 ローラー	

厚付け仕上げ塗材　（ＪＩＳ Ａ 6909の規格品）

種　類	仕上げ	施　工　箇　所
外装厚塗材C	模様吹き	
	凸部処理	
外装厚塗材E	模様吹き	
	凸部処理	

複層仕上塗装　（ＪＩＳ Ａ 6909の規格品）

種　類	仕上げ	施　工　箇　所
複層塗材CE	ゆず肌	
	凸部処理 凹凸模様	
複層塗材E 複層塗材RE 複層塗材RS	ゆず肌	
	凸部処理 凹凸模様	

マスチック状塗材（MR）

種　類	仕上げ	施　工　箇　所

19 内外装工事

①．水がかりの範囲（19．1．3）

＊　便所、洗面脱衣室、洗濯機置き場の床及び壁
＊　台所流し台、調理台、コンロ台前及び側方１ｍ以内の床

②．材　料（19．1．4）

＊　接着剤、塗料はホルムアルデヒトを含まないもので、
トルエン、キシレンの放散量の極力小さいものを使用する。
有機溶剤系接着剤、塗料を使用する場合は、使用量を最小限に抑え、
十分に養生期間を設ける等の配慮をすること。

３．床下地材（19．2．1)(19．3．1）

発泡プラスチック系床下地材

乾式遮音二重床工法用床下地材

根太組床

４．床下パネル（19．2．1）

種別　　発泡プラスチック系床下地材

⑤．天然木化粧複合フローリング（19．4．1～2）

⊙隠岐産の松フローリングとする
種別　＊天然木化粧複合フローリング
（　Ａ種　Ｂ種　Ｃ種　＊ Ｄ種 ）
ホルムアルデヒド放散量　Ｆ☆☆☆

６．畳敷き（19．5．1）

種別（　Ａ種　Ｂ種　Ｃ種　＊ Ｄ種　）
畳床（・ＫＴ－Ⅰ ・ＫＴ－Ⅱ ・ＫＴ－Ⅲ ・ＫＴ－Ｋ ・ＫＴ－Ｎ）
防虫加工紙の規格　（　ＪＩＳ Ａ5901　）

（19．6．1表）

⑦．ビニル床シート張り（19．6．1～2）

種別（　1種　2種　3種　4種　5種　6種 ）
工法（⊙ 突付　＊ 熱溶接 ）住宅用

８．ビニル幅木（19．6．1）

厚さ　＊２ ㎜
高さ　＊６０ ㎜　７５ ㎜　１００ ㎜

９．合成樹脂塗り床（19．9．1～2）

＊弾性ウレタン塗り床
厚さ　＊２ ㎜
仕上　＊平滑　防滑　つや消し

⑩．せっこうボード、その他のボード及び合板張り（19．9．1～2）

使用材料	ホルムアルデヒドの放出量による区分
合板類	＊ ＪＡＳ Ｆco　⊙ Ｆ☆☆☆
ＭＤＦ及びパーティクルボード	＊ ＪＡＳ Ｆco　⊙ Ｆ☆☆☆

合板類の張りつけ
（ ＊ Ｂ種　・ Ａ種 ）
せっこうボードの継目処理工法
（ ジョイントコンパウンド　）

⑪．家具及び家具類

使用する材木等のホルムアルデヒド放出量
⊙ Ｆ☆☆☆

⑫．壁紙張り（19．10．1～2）

防火性能	品質（程度）	施工箇所
ＱＭ	ビニルクロス	図示による

ホルムアルデヒドの放散量　＊ ＩＳＭ同等以上　⊙ Ｆ☆☆☆
接着剤　＊ 酢酸ビニル樹脂系エマルション形（使用量３０ｇ／㎡以下）

⑬．断熱材及び防露（19．11．1～3）

材料　＊ 押し出し法ポリスチレンフォーム保温材（ＪＩＳ Ａ 9511）
種別　＊ ３種ｂ

厚さ（㎜）	施工箇所
２５	
３５	
⊙ ５０	基礎断熱用

工法　天井　（＊直張り　）
壁　（＊あと張り　先打込み ）
⊙ その他は仕上表による

20 部品その他工事

①．浴室ユニット（20．2．2）

＊「性能基準」の性能を有するもの

型　式	種類	材料	外形呼び寸法	使用箇所
一般型	Ａ型 Ｂ型			
・高齢者対応型	Ａ型 ・Ｂ型			

⊙ 1616タイプ　仕上表による

「性能基準」によらないもの

②．キッチンキャビネット（20．2．3）

＊「性能基準」の性能を有するもの
＊セクショナルキッチン　システムキッチン
⊙ 仕上表による

部品名	材質 カウンタートップ・シンク	材質 キャビネット	寸法
流し台	ステンレス（SUS304）	化粧合板	L=1200
コンロ台	ステンレス（SUS304）	化粧合板 バックガード付き	L=600
調理台	ステンレス（SUS304）	化粧合板	L=600
レンジフード	換気扇共		L=600

流し台はトラップ（水封５０㎜以上）、包丁差し、網かご水切りプレート付とする。
トラップへの排水管接続は別途工事とする。
システムキッチン　型　式（　一体型　分割型 ）
「性能基準」によらないもの
⊙ Ｆ☆☆☆

３．水切りだな

規格・材質　（・ ステンレス　アルミ製 ）
（Ｌ＝ 1,200　＊２段　１段 ）

４．手すりユニット（20．2．5）

＊「性能基準」の性能を有するもの
支持方式　（　床支持　・壁支持　方立て支持 ）

種類	材質	形状	使用箇所
丸型	＊アルミニウム合金 ステンレス	＊	

「性能基準」によらないもの

14．内装プレハブ工法（19．12．1～4）

適用部品

部材	施工箇所
床パネル	
壁パネル	
天井パネル	
造作材	

鋼板の表面処理
＊２種、３級に準ずる
（　）
＊パネル壁へのスイッチボックスの取付
＊本工事

＊　材料等のホルムアルデヒド放散量は（19．11）の各項による
・　Ｆ☆☆☆

⑤．郵便受箱（20．2．4）

＊「性能基準」の性能を有するもの
種別　（・Ａ型　Ｂ型 ）
材質　（＊ステンレス製　）
形状　（　縦型　・ 横型 ）
数量　（　１ 戸用　１ か所 ）
⊙ 仕上表による

「性能基準」によらないもの

⑥．点検口

天井　材種　（＊アルミニウム製　）
寸法　（＊４５０×４５０㎜　）
床　材種　（＊アルミニウム製　・ステンレス製（密閉タイプ）　）
寸法　（＊６００×６００㎜　・ ４５０×４５０　）

７．屋上点検口

形式　（　丸型　角型 ）
材種　（＊ステンレス製　）

８．屋上点検用はしご

アルミニウム製

９．物干し金物

公共住宅型　形式　（・天吊型　スライド型　・ 壁付型 ）
材質　（＊アルミニウム製　）

１０．バルコニー隔板

枠の材質（＊アルミニウム製　鋼製　）　同等品

１１．非常用避難器具

（　）

１２．棟番号表示板

公共住宅型　材質　（＊アルミニウム製　）
文字　（　）
寸法　（＊ Ｈ＝８６０㎜ ブロンズ　Ｈ＝５４０㎜ ）

１３．クーラーユニット取付ボルト

・屋外ユニット　（取付け用ボルト　＊４－１０φ ）
＊屋内ユニット　（取付け用ボルト　＊２－１０φ ）

１４．クーラー及び暖房用スリーブ

材質　（・ 合成樹脂製　）
水切り付　呼び径（＊１００㎜　）

１５．換気ガラリ及び小屋裏換気

公共住宅型　材質　（　合成樹脂製　・ アルミ製 ）
形状、寸法　（　）
⊙ 仕上表による

１６．天井裏換気パイプ

材質　（＊塩化ビニル製　）
径　（＊　５０㎜　）
種類　（　イダタ　、エルボ、アミ付き　イダタ　、アミ付き ）

１７．床下換気口

材質　（　鋳鉄製　）
形状、寸法　（　）

１８．タオル掛

材質　（＊ステンレス製　・合成樹脂被覆　）
寸法　(⊙Ｌ＝６００㎜　⊙ Ｌ＝４００㎜　・リング　）
⊙ 仕上表による（手摺兼用）

１９．浴室スノコ

公共住宅型　材質　（＊合成樹脂製　ステンレス製 ）
寸法　（＊２８０×２８０㎜　）

２０．新聞受箱

規格　・タ 下型 タ イプ
公共住宅型　・一般型　（＊ステンレス製　合成樹脂製 ）

２１．階段及び廊下手すり

握り部材質

２２．室内手すり（20．2．5～6）

使用箇所	握り部材質	握り部径	寸法	備考
ＵＢ	合成樹脂被覆（芯材：ステンレス）	32φ	L=600	ＵＢ専用部品 ＵＢ工事に含む

２３．水切

通気土台水切・壁見切水切：仕上表による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	
Ａ－４	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	特記仕様書（４）		０９．０８		村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	

設計監理　村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
ＴＥＬ ０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ ０８５４－４３－３２２７

章	項　目	特　記　事　項
㉑ 外構整備工事	A．土工事 （22．2．1）	＊　3章と同様　　下記による
	1．埋戻し土及び盛土の種別	埋戻し土　＊　発生土　　砂質土 盛り土　＊　発生土　　砂質土
	2．残土処分	場内指示の場所に敷き均し 構内指示の場所にたい積 ・指定処分　・A　・B　・C　・D　・E 詳細は、現場説明書による。
	B．コンクリート工事 （22．3．1～6）	

設計基準強度N／㎟	スランプ強度cm	粗骨材の最大寸法mm	使用箇所
21	15	20	
18	15	20	

C．道路園路広場整備工事		
1．路床 （22．2．2）	遮断層の材料	（＊　砂　　）
	盛土材	（
	CBR試験	（　行う　＊　行わない　）
2．路盤 （22．10．4）	材料	クラッシャランC40
	＊	再生クラッシャランRC－40
		クラッシャランスラグCS－40
	締固め度検査	（＊　行う　行わない　）
3．コンクリート舗装 （22．9．8）	早強セメント	（＊使用しない　使用する　）
	注入目地材料	（＊低弾性タイプ　高弾性タイプ）
	溶接金網	（＊使用しない　使用する　）
		（網目寸法　＊150mm　　）
		（網目径　＊6mm　　）
4．アスファルト舗装 （22．10．5）	アスファルト混合物	

＊再生加熱アスファルト混合物 加熱アスファルト混合物	表層	一般地域	＊密粒度アスファルト混合物（13） 細粒度アスファルト混合物（13）
		寒冷地域	細粒度アスファルト混合物（13F） 細粒度ギャップアスファルト混合物（13F）

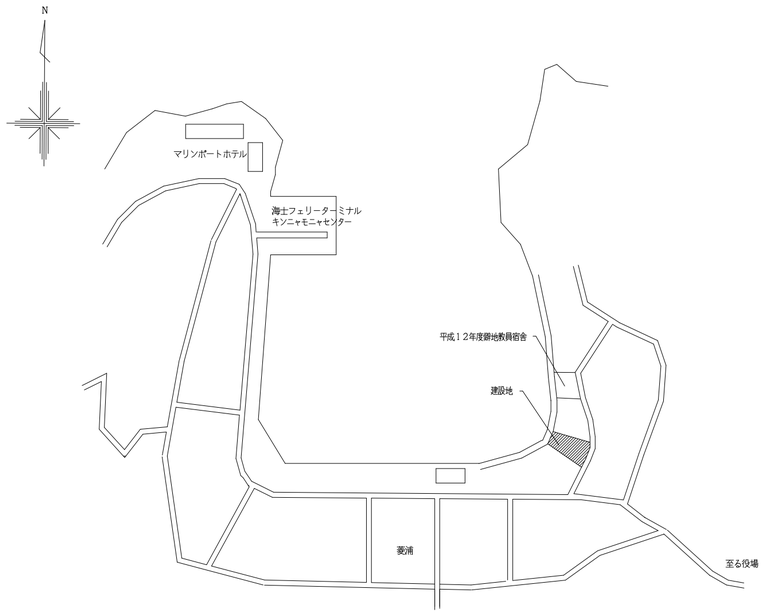
シールコート	（　行う　＊行わない　）
切取り検査	＊行う　（　　箇所）
	・行わない
アスファルト混合物の抽出試験	（　行う　＊行わない　）

5．平板舗装 （22．10．9）	種類	コンクリート平板　カラー平板 人研平板　洗出し平板
	寸法	（　　）
	敷込工法	モルタル工法　砂工法
6．土系園路 （22．10．10）	表層安定剤	塩化マグネシウム　塩化カルシウム
7．透水アスファルト舗装 （22．10．6）	路盤材料	クラッシャーラン　C－40 粒調砕石　M－30
8．インターロッキングブロック舗装 （22．10．7）	種類	＊普通　透水性　植生用
	厚さ	60mm　80mm
	色	標準色　特注色
9．特殊舗装	種類	
10．工事後の場内整地		
11．グレーチング（騒音防止付き）	材種	（＊鋼製　ステンレス製　）
	適応荷重	T－20　T－14　T－6　・T－2　歩行
	・騒音防止方法	ボルト締め　＊ゴムパッキン付き
	・形状	・細目

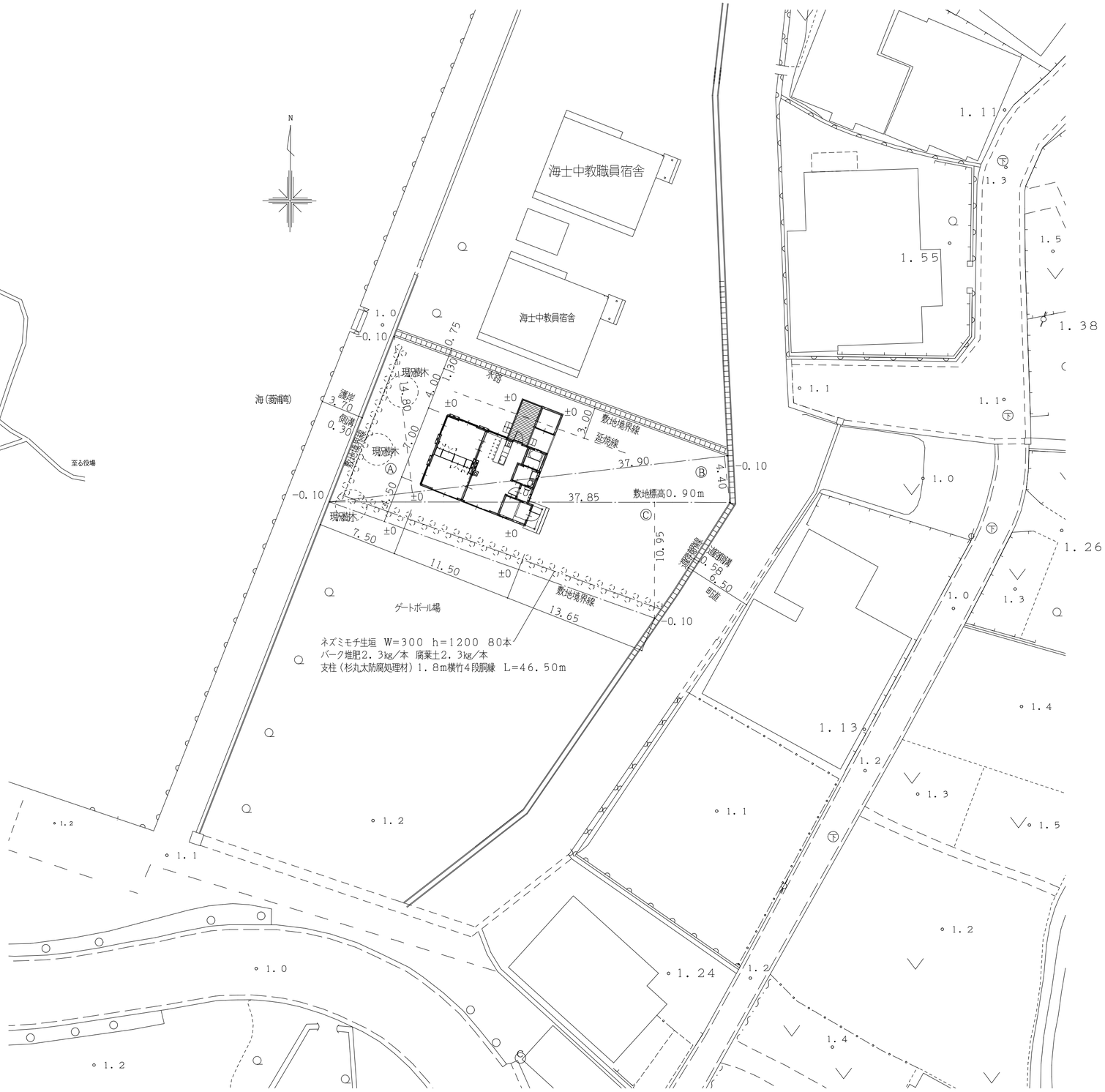
11．側溝工及び縁石工 （22．10．14～15）	コンクリート設計基準強度	（　21　N／㎟）
D．雨水・汚水排水設備工事		
1．硬質塩化ビニル管	継手方法	（　接着　）
2．排水桝	種類	（　市販品　図示による）
	蓋	（　コンクリート市販蓋　グレーチング　）
Ⓔ．植栽工事		
①．植込み用土 （22．6．1～5）	＊客土　⊙現場発生良質土	
②．支柱及び添丸太 （22．6．1）	＊防腐材塗り　焼丸太	
③．枯損樹木等の処理・対象期間	引渡し日より　（＊1年　）	
4．芝 （22．6．4）	種類	（＊こうらい芝　野芝　）
	芝張り	
	平地	（＊目地張り　）
	切り土法面	（＊べた張り　）
	盛り土法面	（＊筋芝張り　）
⑤．土壌改良剤	種別	（　土壌改良用泥炭　⊙バーク系肥料　）
⑥．植栽	配置図による	
F．遊戯施設・管理施設工事		
1．木製工作物 （22．12．2）	木材の防腐処理	行う　（　　）
	人造石塗り工作物	仕上げ（　研ぎだし　洗いだし）
		種　石（　　）
		顔　料（　　）
2．柵工 （22．14．2）	ネットフェンス	種類　（　ワイヤーメッシュ　）
		（寸法　50X125　）
		仕上げ（　アクリル樹脂静電粉体塗装仕上　）
		基　礎（＊　既製コンクリートブロック　現場施工）
3．車止め	（　既製コンクリート　）	
G．建築施設組立設置工事		
1．物置ユニット （22．15．3）	材料	
	鋼製	JIS G 3302
		JIS G 3312
		JIS G 6744
	コンクリート	＊JASS 5 及びJASS 10による
	強度	（　120型　300型　450型　）
2．自転車置場 （22．15．2）	＊「性能基準」の性能を有するもの	
	材料	
	鋼製	JIS G 3302
		JIS G 3312
		JIS G 6744
	強度	（　90型　120型　300型　450型　）
	「性能基準」によらないもの	

章	項　目	特　記　事　項
22 ハーフPC版合成ボイドスラブ工事	1．工　法	（財）日本建築センターの一般評定を取得した工法で、下記工法と同等以上の性能を有するものとする。 ・日本カイザー　「カイザーボイドスラブ」 ・ファテック　「サイレントボイドスラブ」 ・フジモリ産業　「FSサイレントボイドスラブ」

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	
A－5	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	特記仕様書（5）		09．08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上建築設計事務所 一級建築士　村上修二 島根県雲南市大東町新庄411－12	島根県知事登録第1588号 大臣登録第158527号 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227



付近見取図



※島根県条例第4条に規定する崖はない

配置図 1:300

敷地面積 ㎡

Ⓐ	37.90	× 14.80	560.92
Ⓑ	37.90	× 4.40	166.76
Ⓒ	37.85	× 10.95	414.4575
倍積			1142.1375
求積			571.06875
敷地面積			571.07

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図		
A－6	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	配置図	1:300	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	設計監理 村上建築設計事務所 一級建築士 村上修二 島根県雲南市大東町新庄411－12	島根県知事登録第1588号 大臣登録第158527号 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227

外　部　仕　上　表

屋根	耐摩低光沢フッ素樹脂ｶﾞﾙﾊﾞニューム鋼板（タフロン）ｔ０．４瓦棒葺き タイベック・ルーフライナー 構造用合板ｔ１２　＋　木毛セメント板ｔ２５　＋　構造用合板ｔ１２サンドイッチ	土台水切り	木製水切の上、カラーｶﾞﾙﾊﾞニューム鋼板ｔ０．４加工水切り	ポーチ	モルタル金コテ押え　段鼻ノンスリップタイル　柱下部ステンレス柱脚金物
屋根 （物置・デッキ）	耐摩低光沢フッ素樹脂ｶﾞﾙﾊﾞニューム鋼板（タフロン）ｔ０．４瓦棒葺き タイベック・ルーフライナー　構造用合板ｔ１２　＋　杉野地板ｔ１２×１８０	根廻り	モルタル金こて押さえ	シーリング	窓回り・土台水きり回り・壁仕上の見切縁水切回りは、・小屋換気口回りはＭＳ－２　１０×７以下 内部流司台回りはＳＲ－１　１０×７以下
庇	耐摩低光沢フッ素樹脂ｶﾞﾙﾊﾞニューム鋼板（タフロン）ｔ０．４瓦棒葺き	軒樋	塩ビ角１２０タイプ　樋受け金物ステンレス製@４５０　１２０角用　集水器	断熱材 及び気密材	地域区分：Ⅳ地域　充填断熱工法　相当隙間面積：５㎝２／㎡以下　気密工法 外気に通じる天井：住宅用グラスウール１０㎏ｔ１００＋１００ 外気に接する壁：住宅用グラスウール２４㎏ｔ１００ 基礎断熱工法の外部基礎回り：押出法ポリスチレンフォーム３種ｔ５０ （立ち上がり部のすべて・水平部基礎から４５０） （べた基礎ｔ１５０＞１００以上・防湿フィルムｔ０．１５・重ね厚さ３００・乾燥砂ｔ５０） 結露・気密対策 外壁上下端部と床・天井との取合：通気止め木材 間仕切壁上下端部：通気止め木材 小屋裏：換気口設置、外壁：通気構造、床下：基礎断熱工法 グラスウール：室内側防湿層（ポリエチレンフィルム設置品） 外気に接する内壁ボード下及び天井ボード下に気密シート貼り （気密シートの重ね３００以上、床下地取合部・天井取合部・床下地合板継目・窓回りは気密テープ貼り）
軒・庇裏	杉化粧板ｔ１２目透かし張り　木材保護塗料塗り　野縁４５×２５@３００　一部化粧野地板ｔ１２ 軒先空気取り入れ口　木製１５×２５　木材保護塗料塗り	縦樋	塩ビ製６５φ　掴み金物ステンレス製@１，０００内外　樋下掃除口		
外壁	上部：防湿シート張り　竪胴縁：４５×１８　ダイライトｔ９　アスファルトフェルト４３０ ラスモルタルｔ２０下地　ＣＬモルタル塗り　撥水剤吹き付け 下部：防湿シート張り　竪胴縁：４５×１８　ダイライトｔ９　アスファルトフェルト４３０ 杉化粧板下見板ｔ１５×１３５張り　木材保護塗料塗り 外壁は通気工法とし、上部軒取合部は通気胴縁、下部土台水切部も通気胴縁とする。 建具回りは防水テープ貼りとする。	小屋裏換気口	軒裏給気・小屋裏排気方式　１／９００ 排気：小屋裏換気ガラリ　必要面積７０００００㎝×１／９００＝７７８㎝² ≦ 有効面積５２８㎝²×１＋１５０ｃｍ²×０．６×４　＝８８８ｃｍ² 給気：軒先通気口 必要面積７００００㎝²×１／９００＝７７８㎝² ≦　有効面積１１４０×２．５×２＝５７００㎝²		
		床下換気口	基礎断熱工法とするため必要なし		

内　部　仕　上　表

室　　名	床	幅　　木	腰　　壁	壁	天　　井	天井高	備　　考
玄関	磁器質１５０角タイル貼り	磁器質１５０角タイル貼り	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ９．５　ビニールクロス貼り	２，５８０	郵便受箱　室名札　上框　下足箱　手摺取付用補強下地 Ｈ＝１０００部分（ラワンベニヤｔ１２）
ホール	構造用合板ｔ２８　松フローリングｔ１５張り	木製　Ｈ＝６０ 1-UC	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ９．５　ビニールクロス貼り	２，４００	手摺取付用補強下地 Ｈ＝１０００部分（ラワンベニヤｔ１２）
ＬＤＫ	構造用合板ｔ２８　松フローリングｔ１５張り	木製　Ｈ＝６０ 1-UC	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り 一部：シージング石膏ボード　ｔ１２．５ 火山性ガラス質複層板　ｔ３	化粧石膏ボード　ｔ９．５　３．０’×１．５’	２，４００	キッチンセット・作り付けカウンター ・床下点検口６００×６００ カーテンレールＤ型ダブル パッシブソーラー用吹出ガラリ 天井点検口４５０×４５０
洋室（１）	構造用合板ｔ２８　松フローリングｔ１５張り	木製　Ｈ＝６０ 1-UC	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	化粧石膏ボード　ｔ９．５　３．０’×１．５’	２，４００	カーテンレールＤ型ダブル 可動式クローゼット
洋室（２）	構造用合板ｔ２８　松フローリングｔ１５張り	木製　Ｈ＝６０ 1-UC	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	化粧石膏ボード　ｔ９．５　３．０’×１．５’	２，４００	カーテンレールＤ型ダブル　可動式クローゼット タオル掛け（手摺兼用）Ｌ＝４００ パッシブソーラー用吹出ガラリ
洗面・脱衣	構造用合板ｔ２８ 住宅用ビニール床シートｔ１．８貼り	木製　Ｈ＝６０ 1-UC	シージング石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	シージング石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	ロックウール吸音板　ｔ１２　防湿処理品	２，４００	手摺取付用補強下地　タオル掛け（手摺兼用）Ｌ＝６００ Ｈ＝１０００部分（ラワンベニヤｔ１２）
便所	構造用合板ｔ２８ 住宅用ビニール床シートｔ１．８貼り	木製　Ｈ＝６０ 1-UC	シージング石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	シージング石膏ボード　ｔ１２．５　ビニールクロス貼り	石膏ボード　ｔ９．５　ビニールクロス貼り	２，４００	手摺取付用補強下地 Ｈ＝１０００、１５００部分（ラワンベニヤｔ１２）
浴室	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	ユニットバス仕様	２，１４０	
物置	モルタル金こて押さえ	モルタル金こて押さえ	けい酸カルシューム板　ｔ６目透貼り　ＥＰ	けい酸カルシューム板　ｔ６目透貼り　ＥＰ	けい酸カルシューム板　ｔ６目透貼り　ＥＰ	２，６００	
デッキ	杉赤身板３０×１２０目透貼り　木材保護塗料塗	――――	外壁仕上げに準ずる。	外壁仕上げに準ずる。	杉化粧板目透貼り　木材保護塗料塗	――――	

※凡例

・キッチンセット　：　タカラ　ホーローキッチンセット　ロイヤル
　流し台　ＲＮ－１２０Ｌ
　調理台　ＲＮＴ－６０
　ガス台　ＲＮＧ－６０
　バックガード　ＢＧＨ－６０
　レンジフード　ＶＮＳ－９０１ＡＤＫ
　ウェザーカバー　丸型フードφ１５０
　アルミダクト　φ１５０
・ユニットバス　：　タカラ　エメロード　１６１６タイプ（フラット洗場）
　３枚引戸、収納棚、風呂蓋、タオル掛け、鏡、換気扇（２４ｈ対応型）、照明、窓枠、
　サーモシャワー付き洗場水栓、２ハンドル浴槽水栓、浴槽横手摺Ｌ＝６００、さや配管
・既製床束　：　フクビ　プラ束Ｆ型
・外壁下地材　ダイライト　：　ダイケン　ダイライトＭＳ
・火山性ガラス質複層板　：　ダイケン　プレミアート　Ｋシリーズ
・小屋裏換気用フード：キョウワナスタ　ＫＳ－７６ＰＯ＃　有効換気面積：１５０ｃｍ２
　ソーラーレン製　ガルバニューム鋼板製３４０×３４０×２００換気フード　有効換気面積：５２８ｃｍ２　同等品以上
　（東面はパッシブソーラー製とする）

・ロックウール吸音板　防湿処理品　：　ダイケン　ユーティリー
・下足箱　：　ダイケン　ＦＭＲ００７１－Ｋ３９、ＦＭＲ９９２１－Ｋ３９９９、
　ＦＭＲ９９６０－Ｋ３９、ＦＭＲ９９６５
・上框　：　ダイケン　ミラージ上框　Ｈ１５０
・タオル掛け（手摺兼用）Ｌ＝６００　：　ＴＯＴＯ　ＴＳ１３４ＧＹ６Ｓ
・タオル掛け（手摺兼用）Ｌ＝４００　：　ＴＯＴＯ　ＴＳ１３４ＧＹ４Ｓ
・ボリ合板（家具）　：　アイカ工業　アイカラビアンボリ
・室名札　：　キョウワナスタ　ＫＳ－Ｎ２６Ａ
・郵便受箱　：　キョーワナスタ　ＫＳ－ＭＢ５０１Ｓ－Ｄ－ＭＧ
・気密シート　：　フクビ　バリアエース　０．２㎜　ＢＲＡ２００Ｓ
・気密テープ　：　フクビ　バリアテープ　ＢＲＴ５０Ｓ
・通気胴縁　：　フクビ　ＢＴ１８
・防水テープ（サッシ回り）　：　フクビ　スーパーブチルテープＲ　１００Ｓ　ＦＳＢＲ１０Ｓ
・気密土台パッキン　：　フクビ　バリアパッキン　ＢＲＰ１０
・タイベック・ルーフライナー　：　旭デュポン

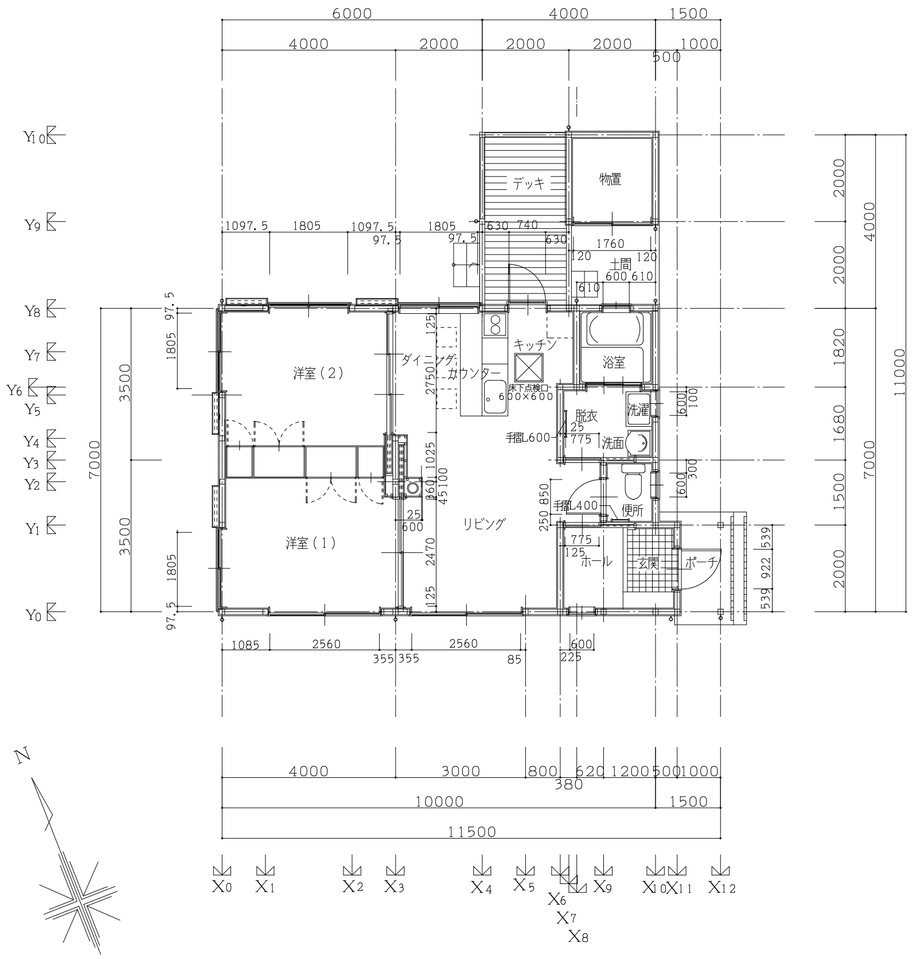
※特記事項
・外部の木部見掛りは、木材保護着色塗料（２回）塗りとする。
・内部の木部造作部は、１－ＵＣ塗りとする。
・ホルムアルデヒドに関する規制の対象となる内部の仕上材・塗料・
接着剤・下地材・断熱材・建具・家具は、すべてＦ☆☆☆☆を使用する。
・図中 ◪ 印はシーリングを示す。
・パッシブソーラー関連については、「自然エネルギー研究所」（ソーラーレン）による
専用部品及び施工基準に従う。　ＴＥＬ０３－３９５２－９８６１

※特記事項
ＥＰ　：　合成エマルションペイント
１－ＵＣ　：　１液型ポリウレタン樹脂ワニス

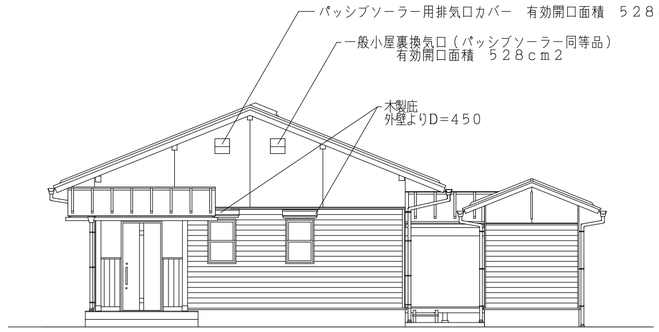
※防火材料
石膏ボード　ア９．５：ＱＭ－９８２８
石膏ボード　ア１２．５：ＮＭ－８６１９
シージング石膏ボード　ア１２．５：ＱＭ－９８２６
化粧石膏ボード　ア９．５：ＱＭ－０５２４
火山性ガラス質複層板：ＮＭ－１４０４
ビニールクロス：準不燃品

○『長期優良住宅の普及の促進に関する法律』による
「長期使用構造等とするための措置」の下記適用を満たすものとする。
１）構造躯体等の劣化対策
・住宅性能表示制度　等級３
・床下空間ごとの床下点検口の設置
・小屋裏空間ごとの天井点検口の設置
・床下空間の有効高さ３３０以上
２）耐震性
・住宅性能表示制度　等級２
３）維持管理への配慮
・住宅性能表示制度　等級３（ガス管は除く）
４）省エネルギー対策
・住宅性能表示制度　等級４
○住宅性能表示制度の建設評価を受けること。
○『特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律』による
住宅瑕疵担保責任保険を契約し、設計施工基準に適合させること。

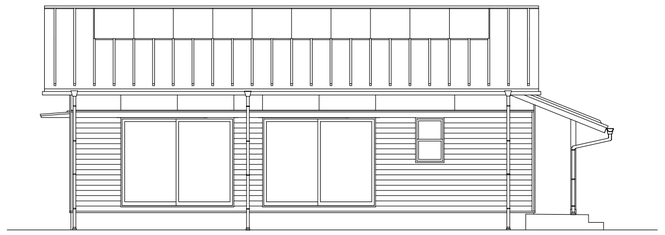
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	
Ａ－７	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	仕上表		０９．０８		村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号 一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号 島根県雲南市大東町新庄４１１－１２　ＴＥＬ ０８５４－４３－３２７２ ＦＡＸ ０８５４－４３－３２２７	



平面図　１：１００

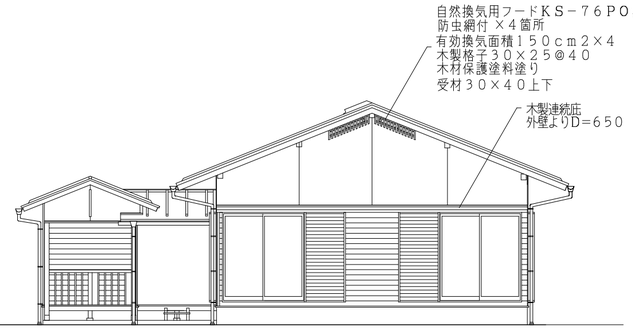


東立面図　１：１００



南立面図　１：１００

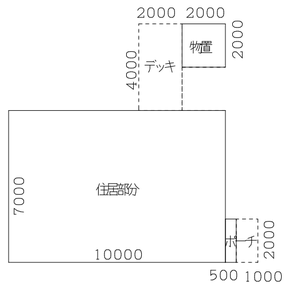
北立面図　１：１００



西立面図　１：１００

室別面積計算表

室名	計算式	面積 ㎡	天井高	容積 ｍ3
玄関	1.200 × 2.000	2.4000	2.580	6.1920
ホール	1.500 × 2.000	3.0000	2.400	7.2000
LDK	3.800 × 7.000 0.380 × 1.820 1.000 × 1.500	28.7916	2.400	69.0998
洋室(1)	4.000 × 3.500	14.0000	2.400	33.6000
洋室(2)	4.000 × 3.500	14.0000	2.400	33.6000
便所	1.200 × 1.500	1.8000	2.400	4.3200
洗面脱衣	2.200 × 1.680	3.6960	2.400	8.8704
浴室	1.820 × 1.820	3.3124	2.140	7.0885
計		71.0000		169.9707



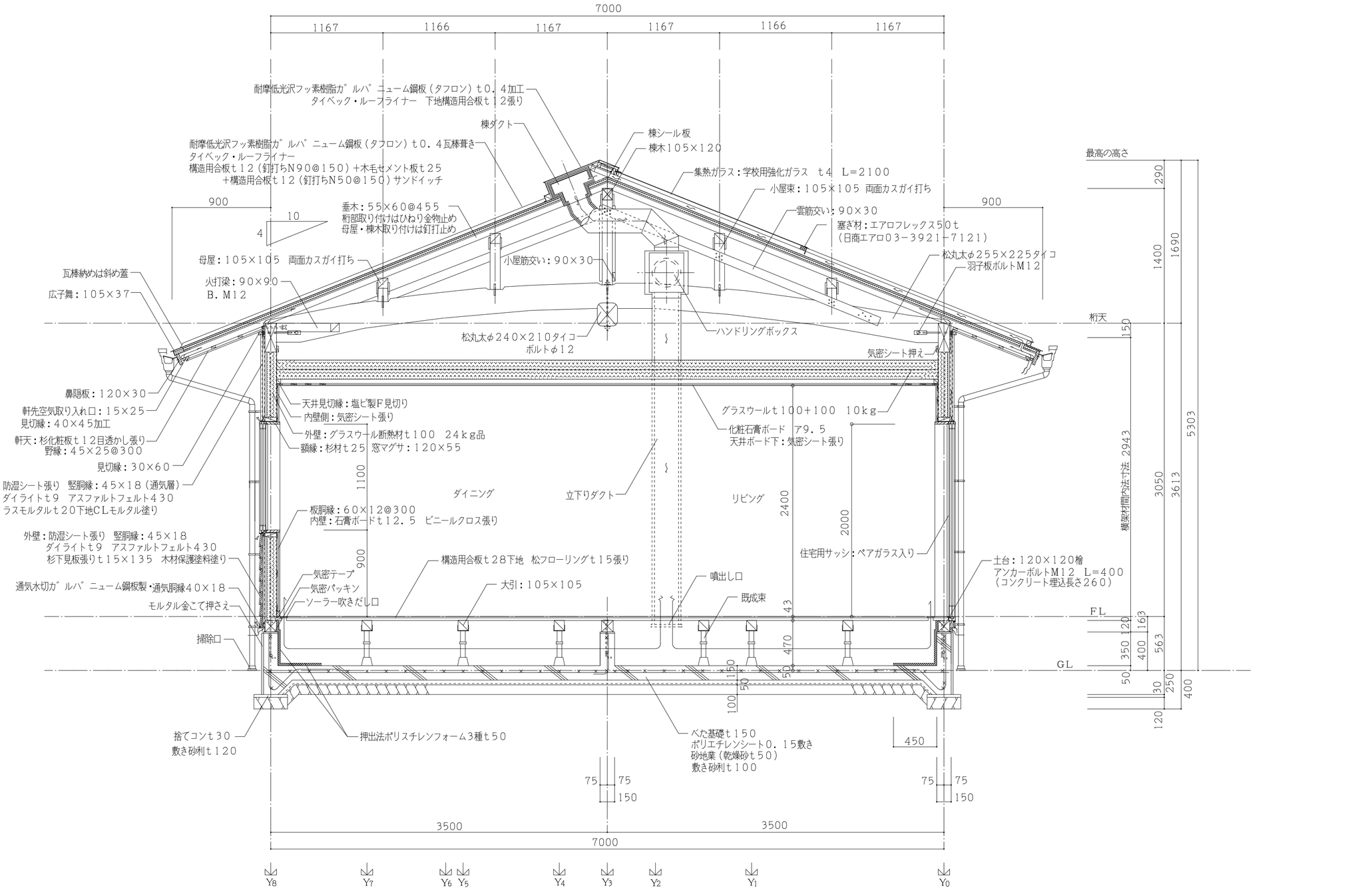
面積表

		㎡
建築面積	10.000 × 7.000 + 1.500 × 2.000 + 2.000 × 2.000 + 2.000 × 4.000	85.00
床面積	10.000 × 7.000 + 0.500 × 2.000 + 2.000 × 2.000	75.00

展開方向

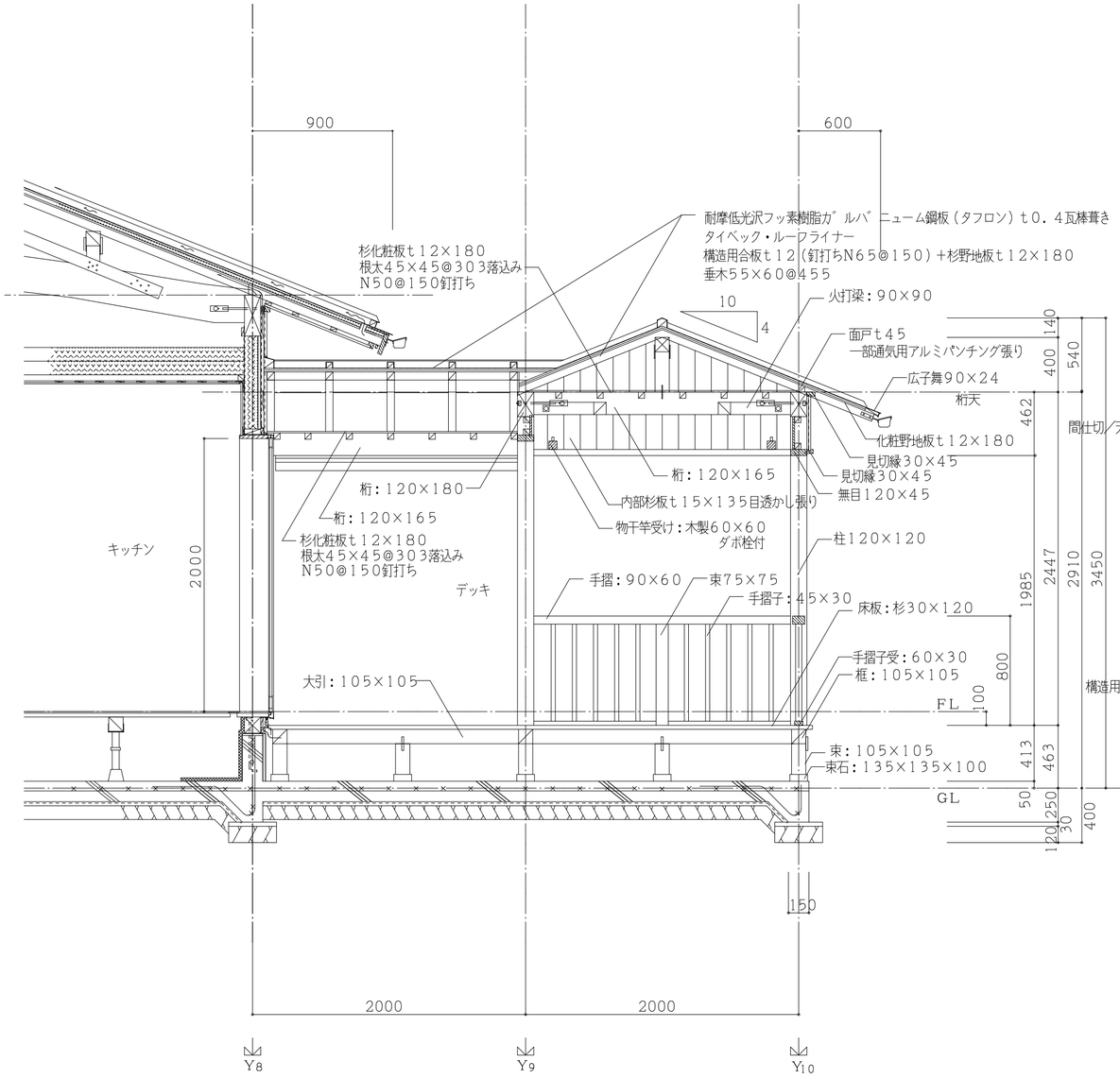
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	
A－8	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	平面図・立面図	1：100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	

設計監理 村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
TEL 0854-43-3272
FAX 0854-43-3227

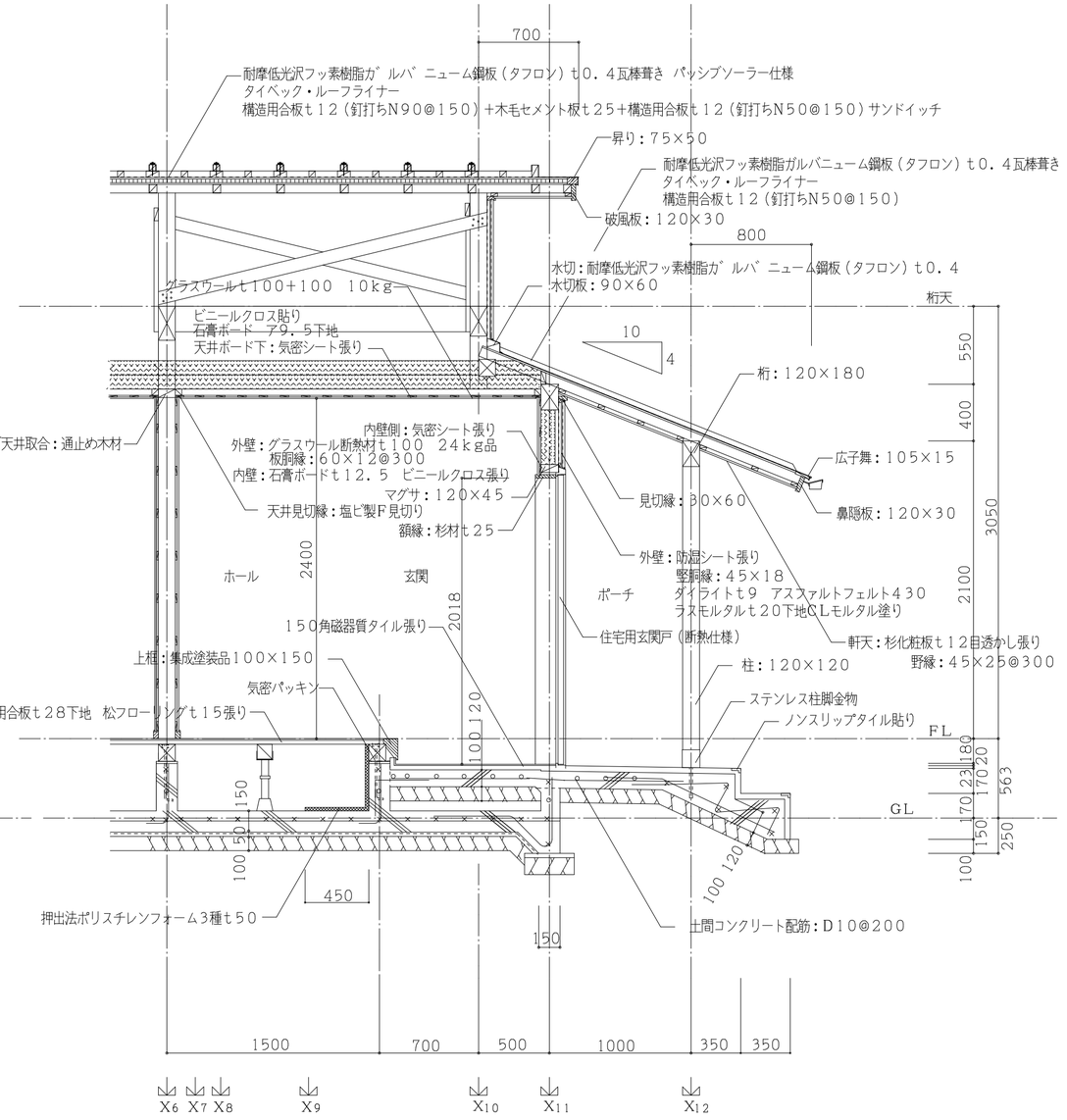


- 内部の木部造作部は、1−UC塗り
- 外部の木部見掛りは、木材保護着色塗料（2回）塗り
- 外壁上下端部と床・天井との取合：通気止め木材の設置
- 間仕切壁上下端部と床・天井との取合：通気止め木材の設置
- 外気に接する内壁ボード下及び天井ボード下に気密シート貼り（気密シートの重ね300以上、床下地取合部・天井取合部・床下地台板継目・窓回りは気密テープ貼り）

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	村上建築設計事務所	島根県知事登録第1588号
A−9	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	矩計図（1）	1：30	09．08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	一級建築士	村上修二	大臣登録第158527号
								島根県雲南市大東町新庄411−12		TEL 0854−43−3272 FAX 0854−43−3227



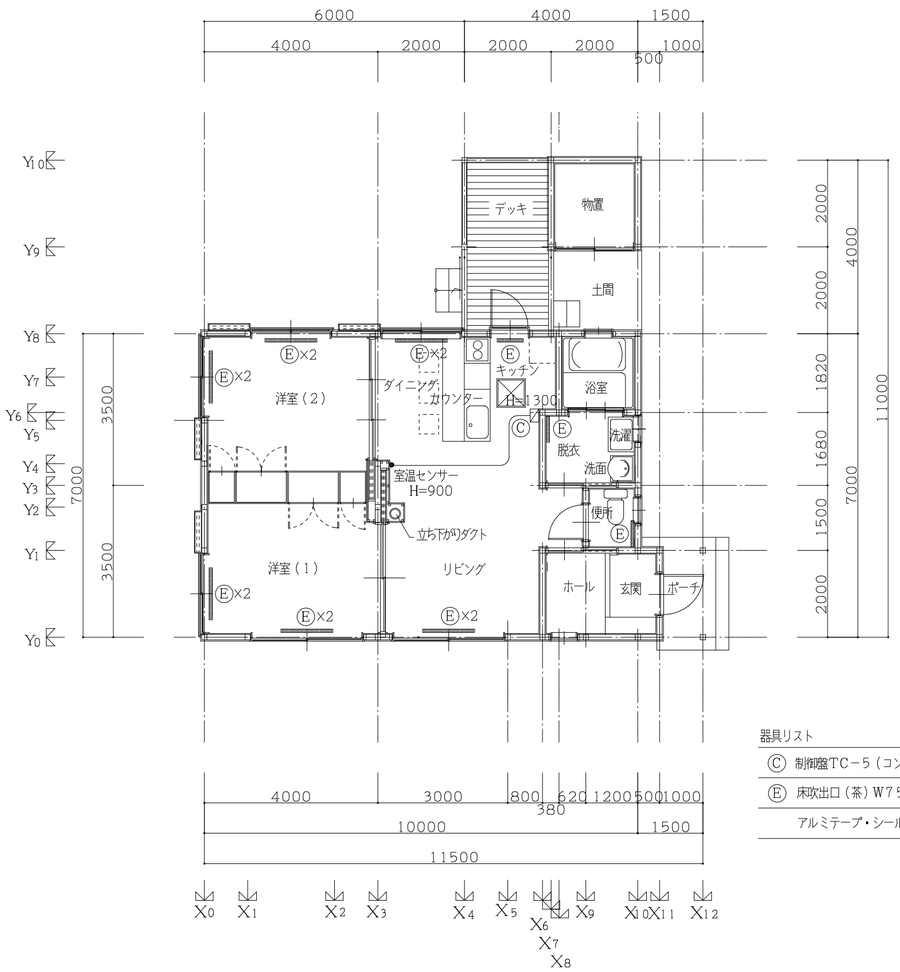
物干回り詳細図１：３０



玄関回り詳細図１：３０

・内部の木部造作部は、１－UC塗り
・外部の木部見掛りは、木材保護着色塗料（２回）塗り
・外壁上下端部と床・天井との取合：通気止め木材の設置
・間仕切壁上下端部と床・天井との取合：通気止め木材の設置
・外気に接する内壁ボード下及び天井ボード下に気密シート貼り（気密シートの重ね３００以上、床下地取合部・天井取合部・床下地合板継目・窓回りは気密テープ貼り）

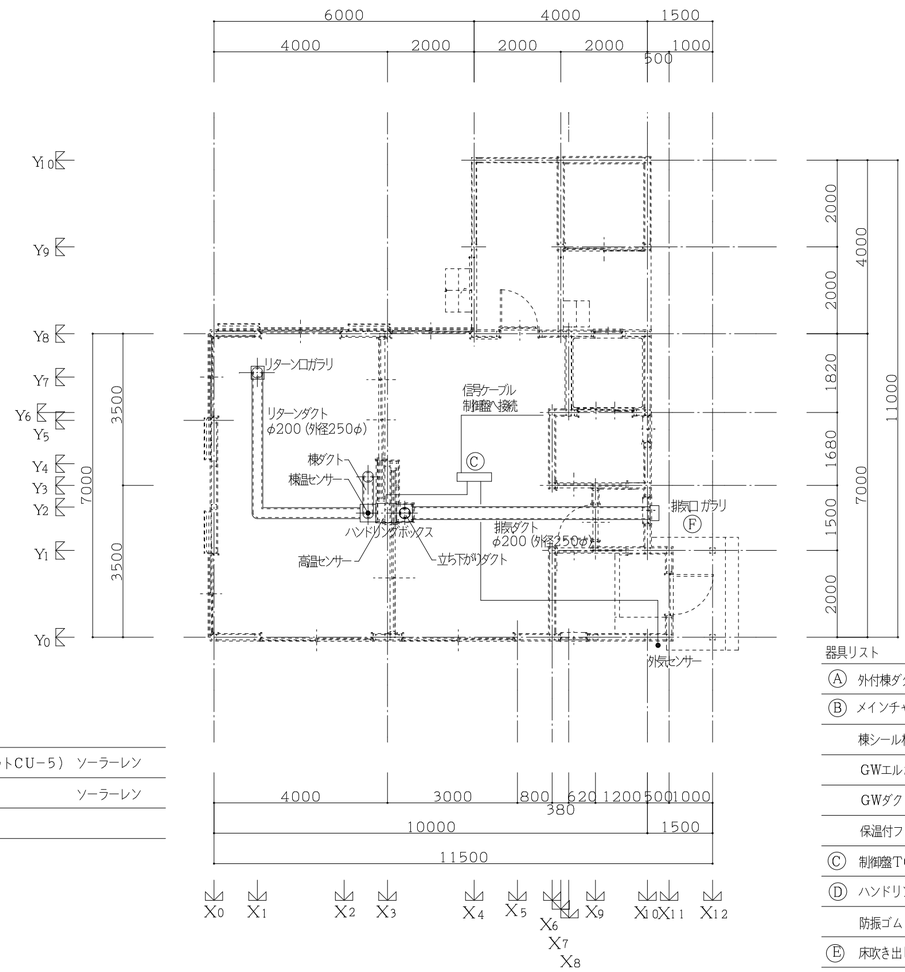
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	
A－10	平成２０年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	矩計図（２）	１：３０	０９．０８		村上修二 １級建築士 １級建築士第158527号	村上修二 １級建築士 １級建築士第158527号	村上建築設計事務所 一級建築士 村上修二 島根県雲南市大東町新庄４１１－１２	島根県知事登録第１５８８号 大臣登録第１５８５２７号 TEL ０８５４－４３－３２７２ FAX ０８５４－４３－３２２７



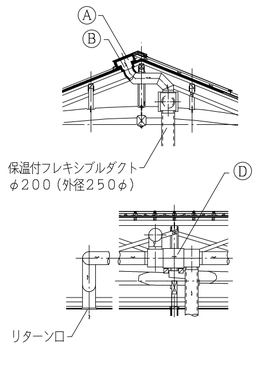
平面図　1：100

器具リスト

Ⓒ	制御盤TC－5（コントロールユニットCU－5）	ソーラーレン
Ⓔ	床吹出口（茶）W75×L600	ソーラーレン
	アルミテープ・シール材・接着剤	



小屋裏平面図　1：100

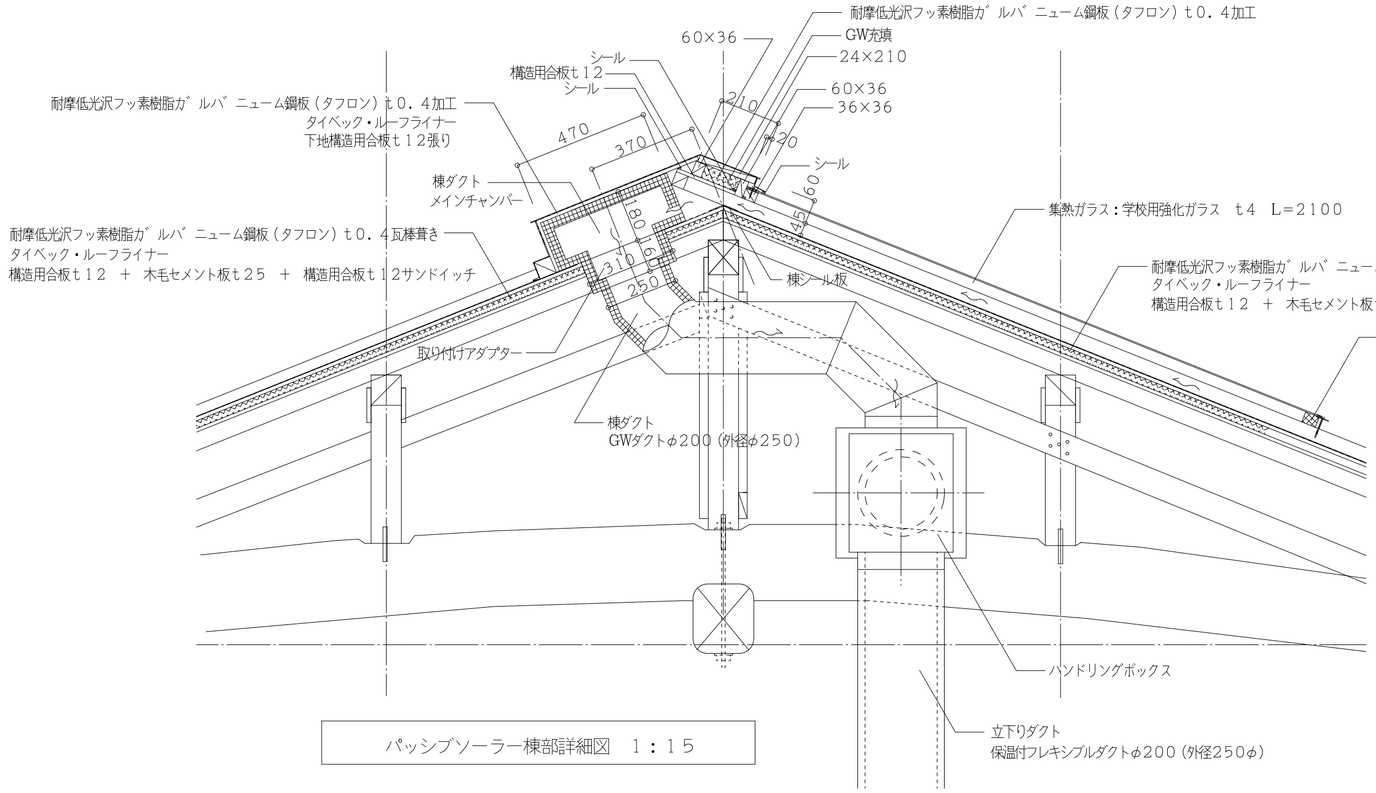


器具リスト

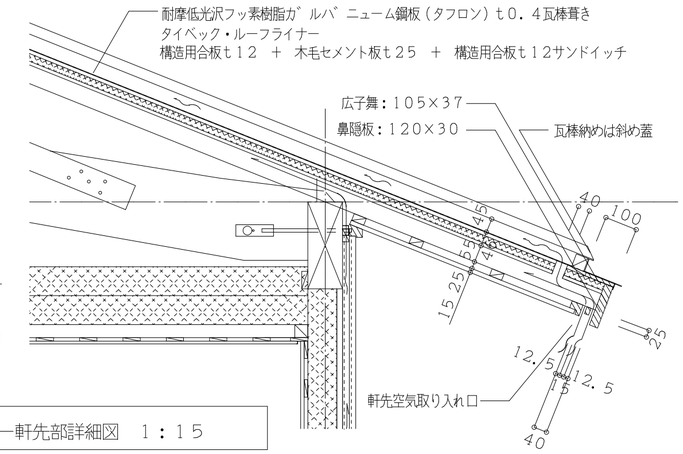
Ⓐ	外付棟ダクトメインチャンバー（端部エンドキャップ付）	ソーラーレン
Ⓑ	メインチャンバー取込口 ＋ 取込アダプター	ソーラーレン
	棟シール板　L＝900	ソーラーレン
	GWエルボφ200（外径250φ）	
	GWダクトφ200（外径250φ）	
	保温付フレキシブルダクトφ200（外径250φ）	
Ⓒ	制御盤TC－5（パワーユニットPU－5）	ソーラーレン
Ⓓ	ハンドリングボックスT28 ＋ お湯採りコイルT28SN	ソーラーレン
	防振ゴム　吊用	ソーラーレン
Ⓔ	床吹き出し口（茶）W75×L600	ソーラーレン
	アルミテープ・シール材・接着剤	ソーラーレン
Ⓕ	排気口カバー	ソーラーレン
	セミテンパーガラス4tW890×L2100×10列	ソーラーレン
	ガラス押さえ金物アルミ（黒）L2100	ソーラーレン
	下端ガラス押さえ金物アルミ（黒）L2100	ソーラーレン
	ガラスパッキンL＝2100	ソーラーレン
	端部専用パッキンL＝2100	ソーラーレン
	ガラスクッションL＝2100	ソーラーレン
	SUSビス・ワッシャー・釘	ソーラーレン
	リターン口 樹脂製ガラリ	

・パッシブソーラー関連については、「自然エネルギー研究所」（ソーラーレン）による専用部品及び施工基準に従う。

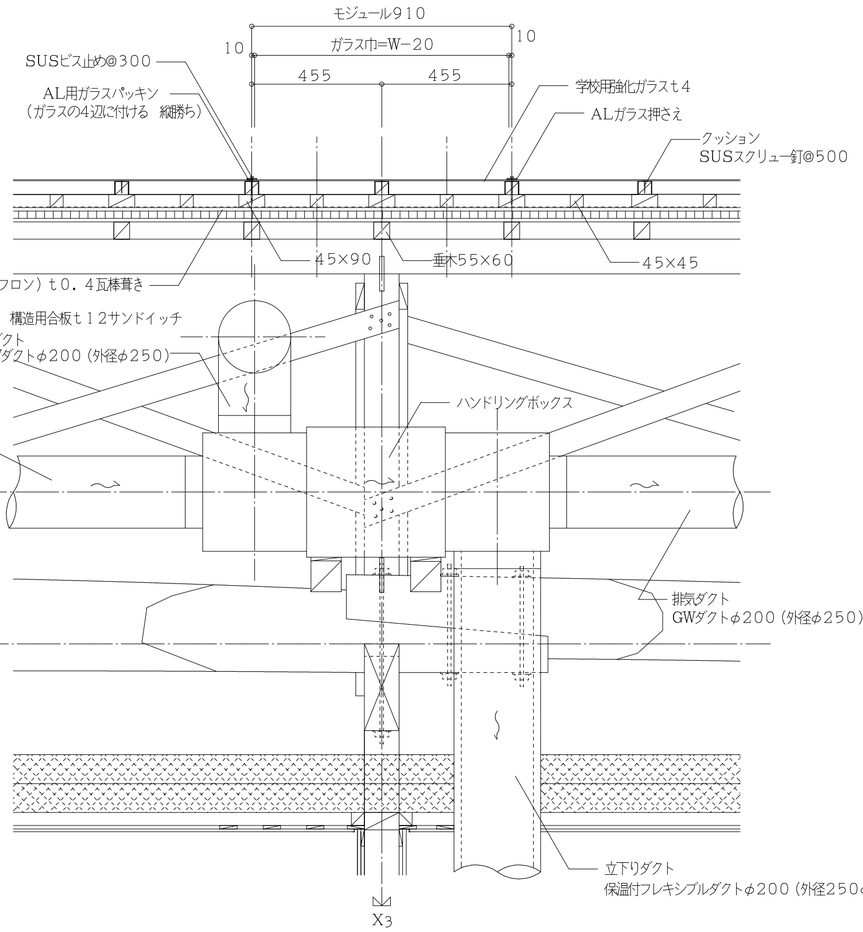
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	
A－11	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	パッシブソーラー 詳細図（1）	1：100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上建築設計事務所 一級建築士　村上修二 島根県雲南市大東町新庄411－12	島根県知事登録第1588号 大臣登録第158527号 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227



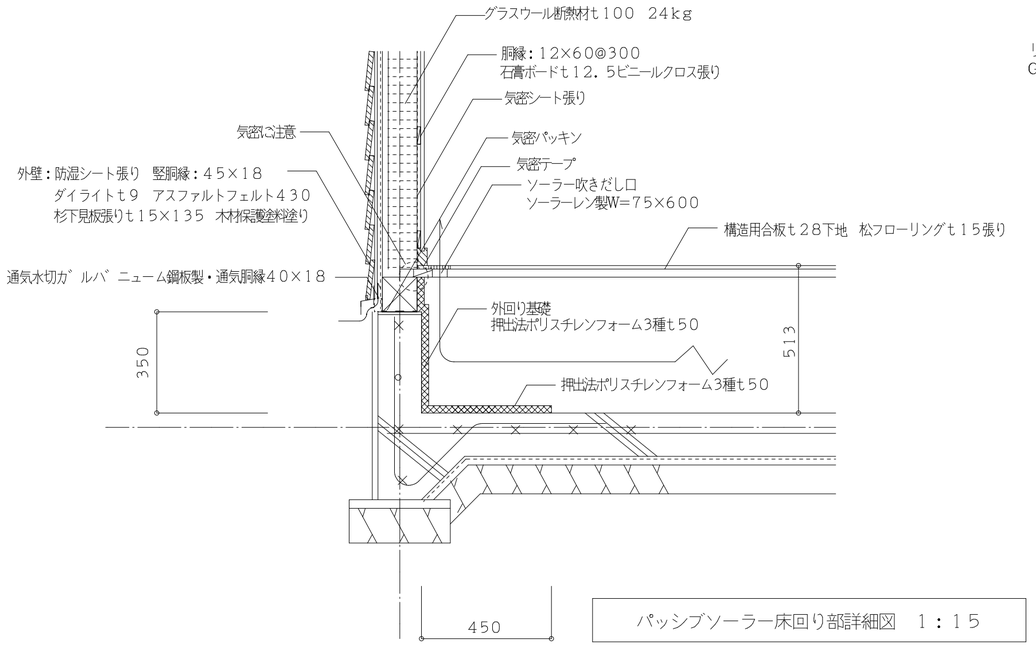
パッシブソーラー棟部詳細図 1：15



パッシブソーラー軒先部詳細図 1：15



パッシブソーラー屋根面部詳細図 1：15

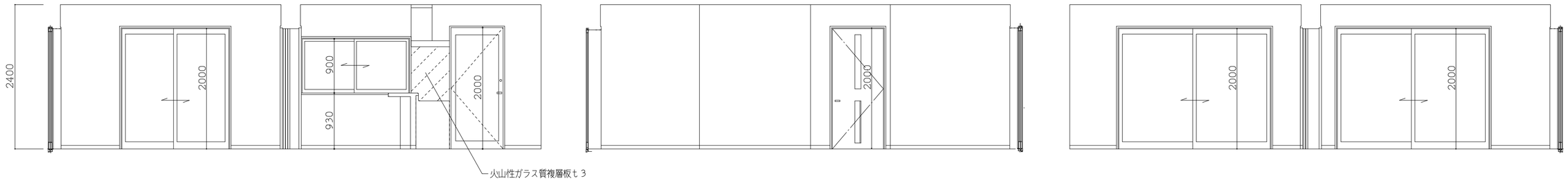


パッシブソーラー床回り部詳細図 1：15

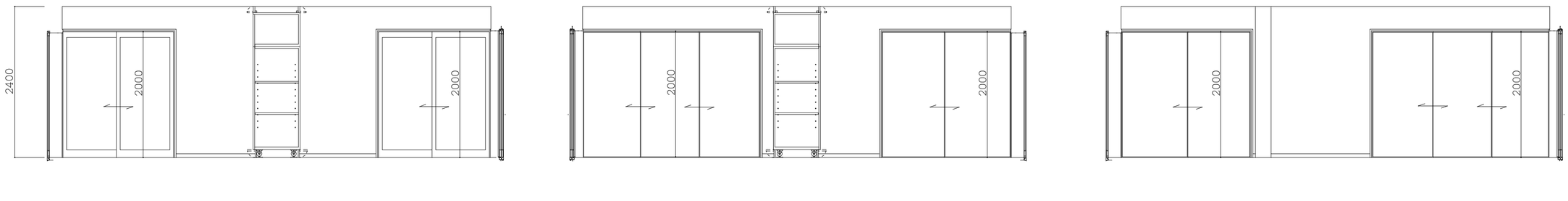
・パッシブソーラー関連については、「自然エネルギー研究所」（ソーラーレン）による専用部品及び施工基準に従う。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図		
A−12	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	パッシブソーラー 詳細図（2）	1：15	09．08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	設計監理 村上建築設計事務所 島根県知事登録第1588号 一級建築士 村上修二 大臣登録第158527号 島根県雲南市大東町新庄411−12 TEL 0854−43−3272 FAX 0854−43−3227	

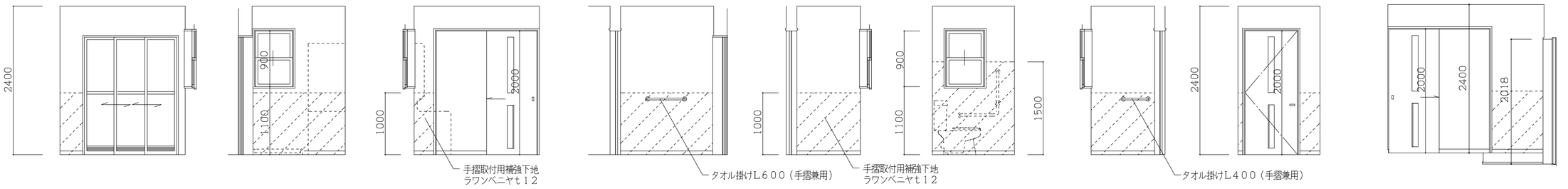
洋室（2）A　ダイニング・キッチン　A　キッチン　B　リビング　B　リビング　C　洋室（1）　C



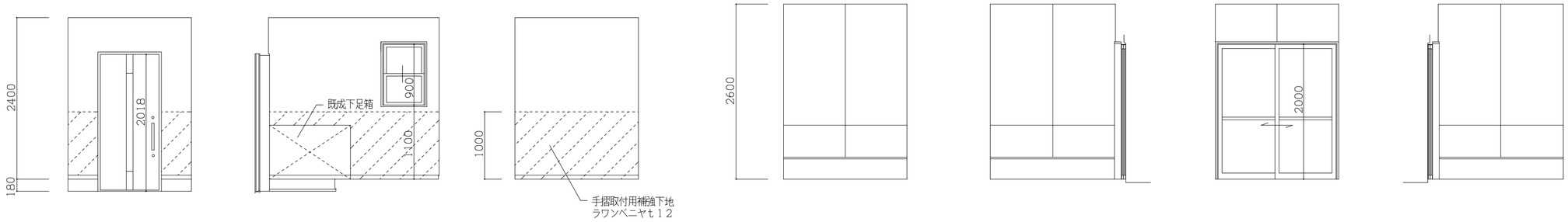
洋室（1）　D　洋室（2）　D　洋室（2）　B　洋室（1）　B　リビング　D　ダイニング　D



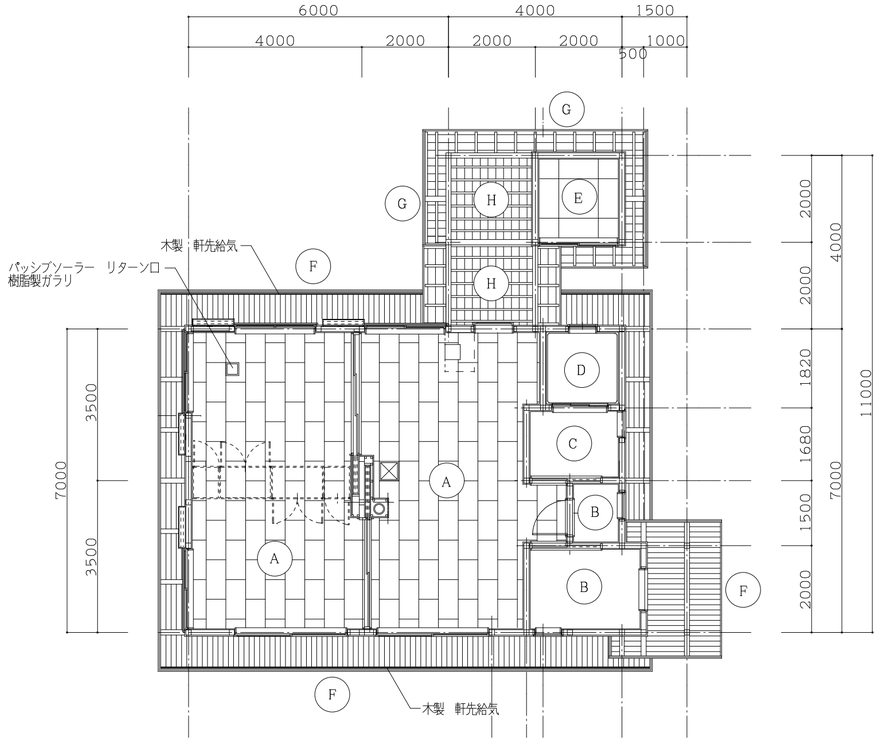
脱衣　A　脱衣　B　脱衣　C　脱衣　D　便所　A　便所　B　便所　C　便所　D　ホール　A　玄関　A



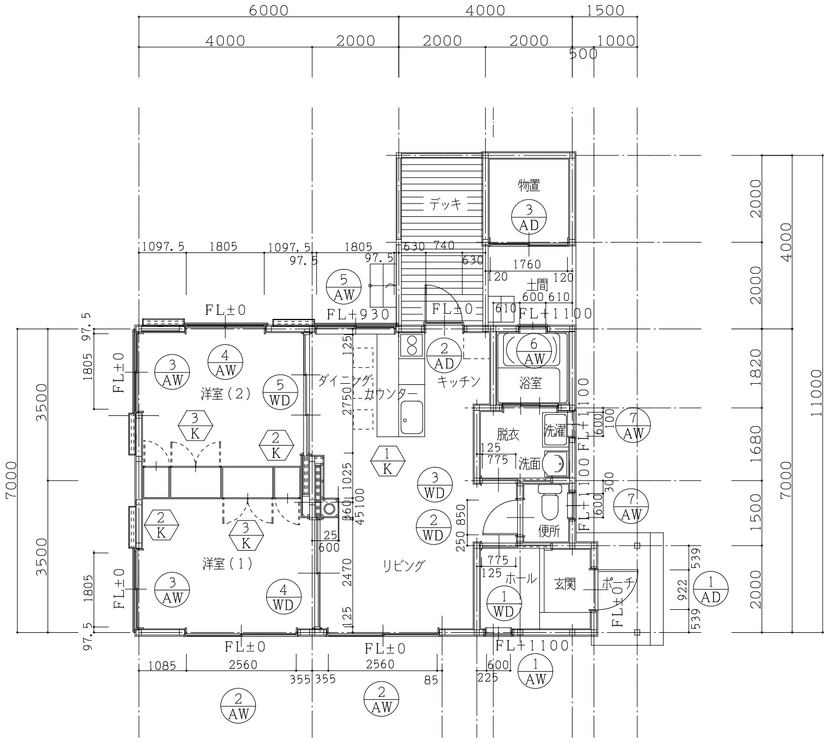
玄関　B　玄関　C　ホール　C　ホール　D　物置　A　物置　B　物置　C　物置　D



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	村上建築設計事務所	島根県知事登録第１５８８号
A－１３	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	展開図	１：５０	０９．０８		村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	一級建築士	村上修二	大臣登録第１５８５２７号
								島根県雲南市大東町新庄４１１－１２		TEL ０８５４－４３－３２７２ FAX ０８５４－４３－３２２７



天井伏図 1：100



建具・家具平面図 1：100

天井仕上リスト

A	化粧石膏ボードt9.5	ビニール見切縁（F見切り）
B	石膏ボード t9.5 ビニールクロス貼り	ビニール見切縁（F見切り）
C	ロックウール吸音板 t12 防湿処理品	ビニール見切縁（F見切り）
D	ユニットバス仕様	
E	ケイ酸カルシューム板t6 目透貼り EP	ビニール見切縁（F見切り）
F	杉化粧板目透かし貼りt12×135 木材保護塗料塗り	
G	杉化粧板野地板t12×180・化粧垂木 木材保護塗料塗り	
H	杉化粧板t12×180・化粧根太45×45@303落込み 木材保護塗料塗り	
☒	天井点検口 450×450	

有効採光面積表

室 名	有効採光面積（㎡）	≦ 居室面積／7（㎡）
LDK	AW−2 5.12	28.79／7=4.11
洋室（1）	AW−2 5.12	14.00／7=2.00
洋室（2）	AW−4 3.61	14.00／7=2.00

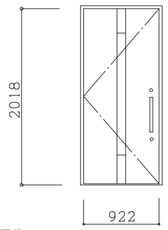
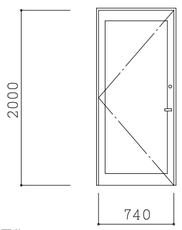
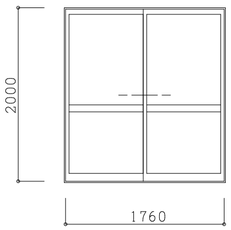
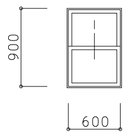
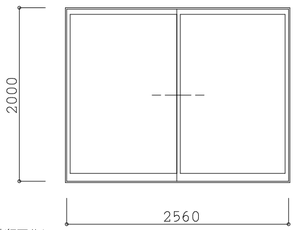
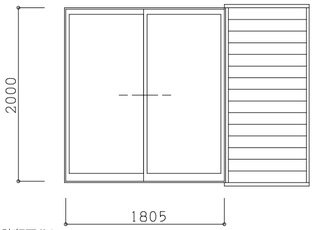
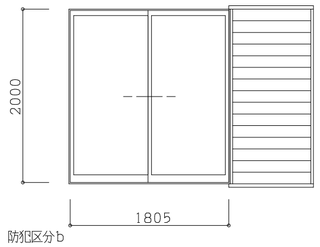
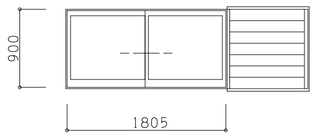
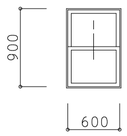
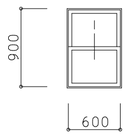
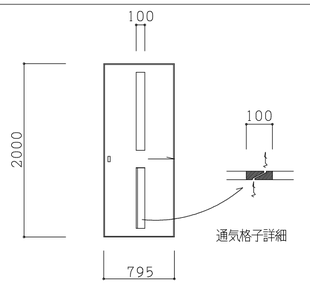
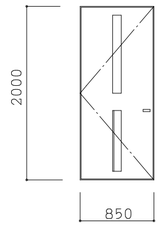
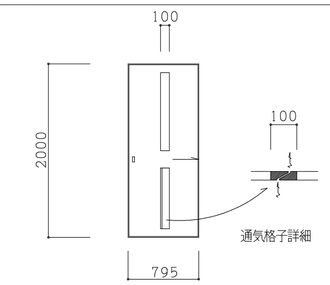
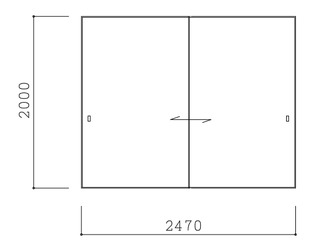
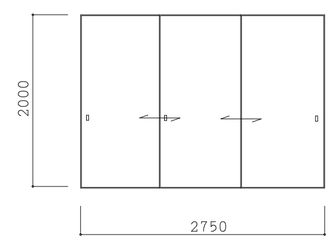
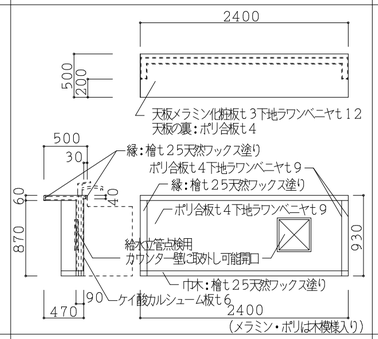
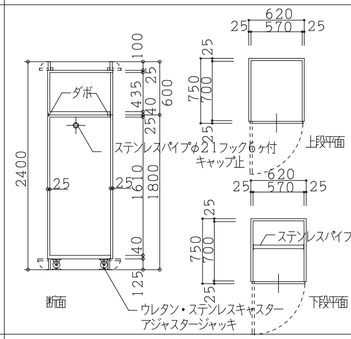
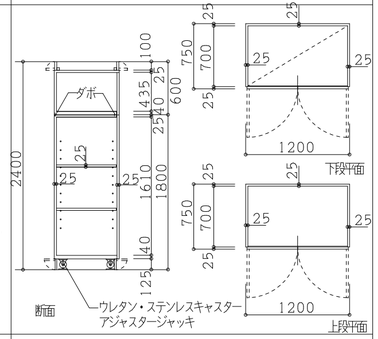
開口部計算表

方位	計算式	単純開口面積（㎡）	単純開口率	開口比計算	方位別開口比
北	1.48+1.99+3.61	7.08	24.54／56.79=0.432	7.08／24.54=0.289	28%以上
東	0	0		0	0%
南	5.12+5.12	10.24		10.24／24.54=0.417	41%以上
西	3.61+3.61	7.22		7.22／27.62=0.294	29%以上
真上	0	0		0	0%
計		24.54	43%以上		

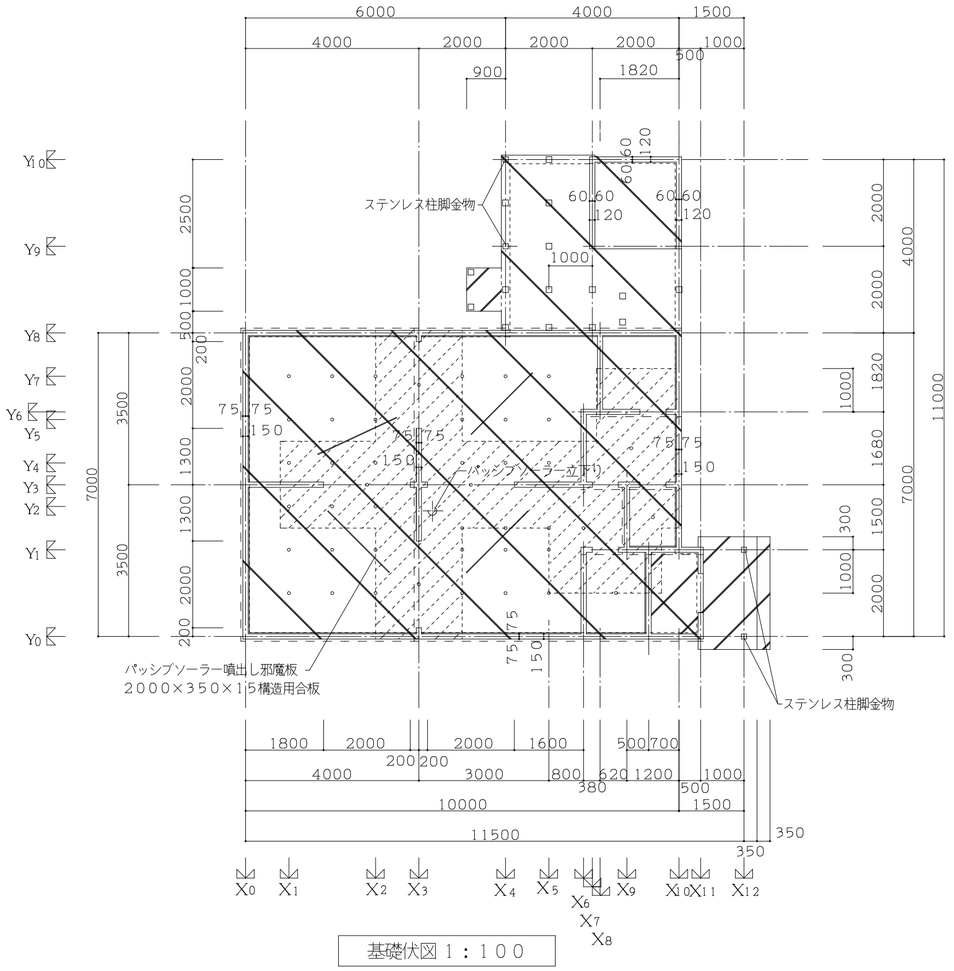
特記事項

- アルミ製建具は住宅用とする。
- 建具表内の寸法は、既製品内法寸法を示す。
- 施工図を提出し、監督員の承認を受ける。
- FL＋000は、建具取付下端の高さを示す。

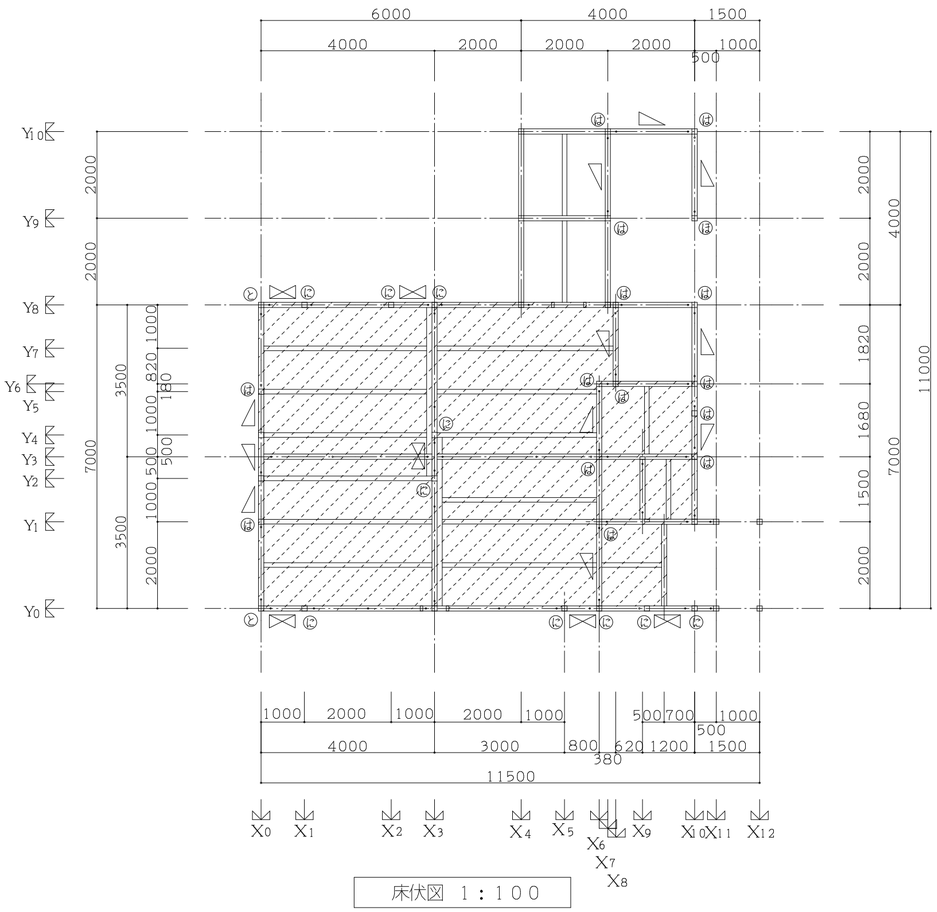
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	
A−14	平成20年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	天井伏図・建具平面図	1：100	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上建築設計事務所 一級建築士 村上修二 島根県雲南市大東町新庄411−12	島根県知事登録第1588号 大臣登録第158527号 TEL 0854−43−3272 FAX 0854−43−3227

符号・形式	① AD 片開き玄関戸	② AD 片開き勝手口戸	③ AD 引違いアルミ戸	① AW 片上下アルミ窓	② AW 引違いアルミ窓	③ AW 雨戸付引違いアルミ窓
場所・個数	玄関 1	勝手口 1	物置 1	ホール 1	リビング、洋室（１） 2	洋室（１）・洋室（２）（西側） 2
形状・寸法	 防犯区分a	 防犯区分a		 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b
性能等級	S－3 A－4 W－4 T－1	S－1 A－3	S－3 A－4 W－3 T－1	S－3 A－4 W－4 T－1	S－3 A－4 W－3 T－1	S－3 A－4 W－3 T－1
見込	93	77	72	72	72	72
材質・仕上	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン
ガラス	遮熱複層ガラス（日射侵入率0．66未満）	遮熱複層ガラス（日射侵入率0．66未満）	型板t4 腰：アルミパネル	遮熱複層ガラス（日射侵入率0．66未満）	遮熱複層ガラス（日射侵入率0．66未満）	遮熱複層ガラス（日射侵入率0．66未満）
	透明t3+A12+型かすみt4	フロートt5+A6+フロートt5		フロートt3+A16+フロートt3	フロートt5+A6+フロートt5	フロートt5+A6+フロートt5
金物・付属品	付属金物一式、シリンダー錠、ステンレス下枠	付属金物一式・レバーハンドル錠・クローザー 1ロック	付属金物一式、シリンダー錠	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸 戸袋付 アルミ戸製
備考	半外付	半外付 下枠ステンレスカバー	半外付	半外付	半外付	半外付
日射遮蔽措置	軒 0.3×(0+2.18)=0.65<1.70	軒 0.3×(0.10+2.00)=0.63<4.50	不要	軒 0.3×(0.52+0.90)=0.43<0.80	軒 0.3×(0.52+2.00)=0.76<0.80	庇 0.3×(0.10+2.00)=0.63<0.65
符号・形式	④ AW 雨戸付引違いアルミ窓	⑤ AW 雨戸付引違いアルミ窓	⑥ AW 片上下アルミ窓	⑦ AW 片上下アルミ窓	① WD 木製額入フラッシュ片引戸	② WD 木製額入フラッシュ片開戸
場所・個数	洋室（２）（北側） 1	ダイニング 1	浴室 1	脱衣・便所 2	ホール 1	便所 1
形状・寸法	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b	 防犯区分b		
性能等級	S－3 A－4 W－3 T－1	S－3 A－4 W－3 T－1	S－3 A－4 W－4 T－2	S－3 A－4 W－4 T－2		
見込	72	72	72	72	33	33
材質・仕上	ブラウン	ブラウン	ブラウン	ブラウン	しなベニヤフラッシュ 枠：杉 天然ワックス磨き	しなベニヤフラッシュ 枠：杉 天然ワックス磨き
ガラス	普通複層ガラス	普通複層ガラス	普通複層ガラス	遮熱複層ガラス（日射侵入率0．66未満）	樹脂板t3	樹脂板t3
	フロートt5+A6+フロートt5	フロートt3+A10+フロートt3	型板t4+A15+フロートt3	型板t4+A15+フロートt3		
金物・付属品	付属金物一式、網戸 戸袋付 アルミ戸製	付属金物一式、網戸 戸袋付 アルミ戸製	付属金物一式、網戸	付属金物一式、網戸	フラッターレール（掘り込みアルミ製）・戸車・引手・通気格子	レバーハンドル・表示・丁番・通気格子
備考	半外付	半外付	半外付	半外付		
日射遮蔽措置	軒 0.3×(0.52+2.00)=0.76<0.80	軒 0.3×(0.69+0.90)=0.48<0.80	軒 0.3×(0.52+0.90)=0.43<0.80	庇 0.3×(0.10+0.90)=0.30<0.45		
符号・形式	③ WD 木製額入フラッシュ片引戸	④ WD 木製フラッシュ引き違い戸	⑤ WD 木製フラッシュ3枚引き戸	① K カウンター	② K 洋室物入（洋服タンス）	③ K 洋室クローゼット
場所・個数	脱衣 1	洋室(1) 1	洋室(2) 1	ダイニング 1	洋室(1)・(2) 2	洋室(1)・(2) 2
形状・寸法						
見込	33	33	33			
材質・仕上	しなベニヤフラッシュ 枠：杉 天然ワックス磨き	しなベニヤフラッシュ 枠：杉 天然ワックス磨き	しなベニヤフラッシュ 枠：杉 天然ワックス磨き	メラミン樹脂化粧板t3 下地ラワンベニヤt12	ポリ合板（木目模様付）t4 内部しなベニヤt4フラッシュ（ランバーコア）	ポリ合板（木目模様付）t4 内部しなベニヤt4フラッシュ（ランバーコア）
ガラス	樹脂板t3			ポリ合板t4下地ラワンベニヤt9 檜材	下部物入床はしなベニヤt5．5	下部物入床はしなベニヤt5．5 中棚板はしなベニヤt5．5フラッシュ
金物・付属品	フラッターレール（掘り込みアルミ製）・戸車・引手・通気格子	フラッターレール（掘り込みアルミ製）・戸車・引手	フラッターレール（掘り込みアルミ製）・戸車・引手		引き手・ローラーキャッチ・丁番・ウレタンキャスター アジャスタージャッキ	引き手・ローラーキャッチ・丁番・ウレタンキャスター アジャスタージャッキ
備考					ステンレス消臭掛けフック付 ダボ ステンレス金物	ダボ ステンレス金物

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理
A－15	平成２０年度 超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	建具・家具表	1：50	09．08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上建築設計事務所 島根県知事登録第1588号 一級建築士 村上修二 大臣登録第158527号 島根県雲南市大東町新庄411－12 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227



基礎伏図 １：１００



床伏図 １：１００

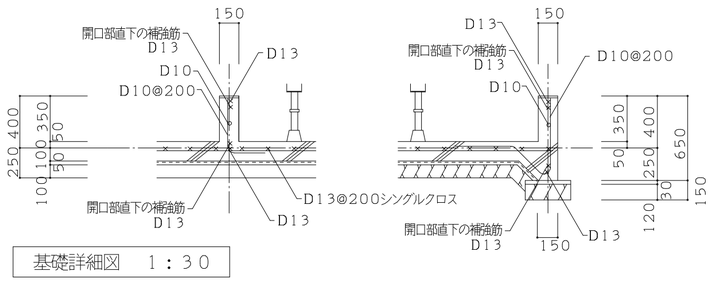
凡例

	べた基礎　Ｄ１３@２００　シングルクロス
	土間コンクリート　Ｄ１０@２００　シングルクロス
◦	既成束
□	コンクリート束石１３５×１３５×ｈ１００

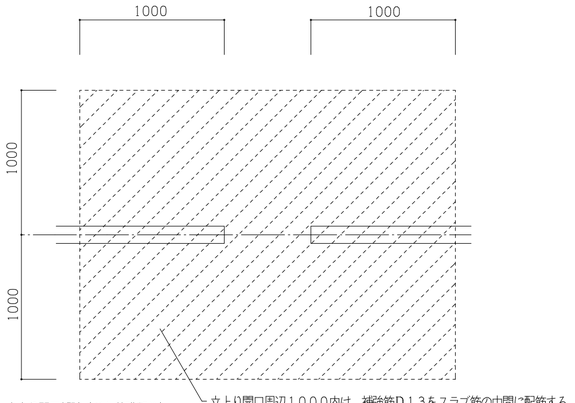
－－－－ 開口部補強

掃出し窓・出入口建具等の開口部の直下には、立上りの上下にＤ１３の補強筋を設ける。

※根切り後、床付け面転圧を行う。
（散水しながら、１ｔ振動ローラーにて８走行以上、又はランマーにて３突き以上）



基礎詳細図　１：３０



人通口はW＝６００とする

開口補強詳細図　１：３０

凡例

	構造用合板ア２８
・	アンカーボルト　Ｍ－１２　Ｌ＝４００　@２０００以内
	なお、記載場所のほか、土台継ぎ手位置にも設置すること。
	柱近接部の設置位置は、柱芯より１５０㎜とする
□	柱：１２０×１２０　　杉
	筋交い：９０×４５　　杉　　表示は取付方向
	筋交い：９０×４５　　杉　　たすき掛け
土台	１２０×１２０　　檜
大引	１０５×１０５　　杉
間柱	７５×３０　・　１２０×３０　　杉

※「筋かいの接合する柱」と「横架材」との接合部は、建告１４６０号による金物
又は、Ｚマーク表示金物及び同等認定金物を使用し緊結する。

※「筋かい」と「柱及び横架材」との接合部は、建告１４６０号による金物
又は、Ｚマーク表示金物及び同等認定金物を使用し緊結する。

※ＧＬ＋１，０００までのすべての構造材・下地材を防腐材２回塗りとする。
（日本木材保存協会認定品）

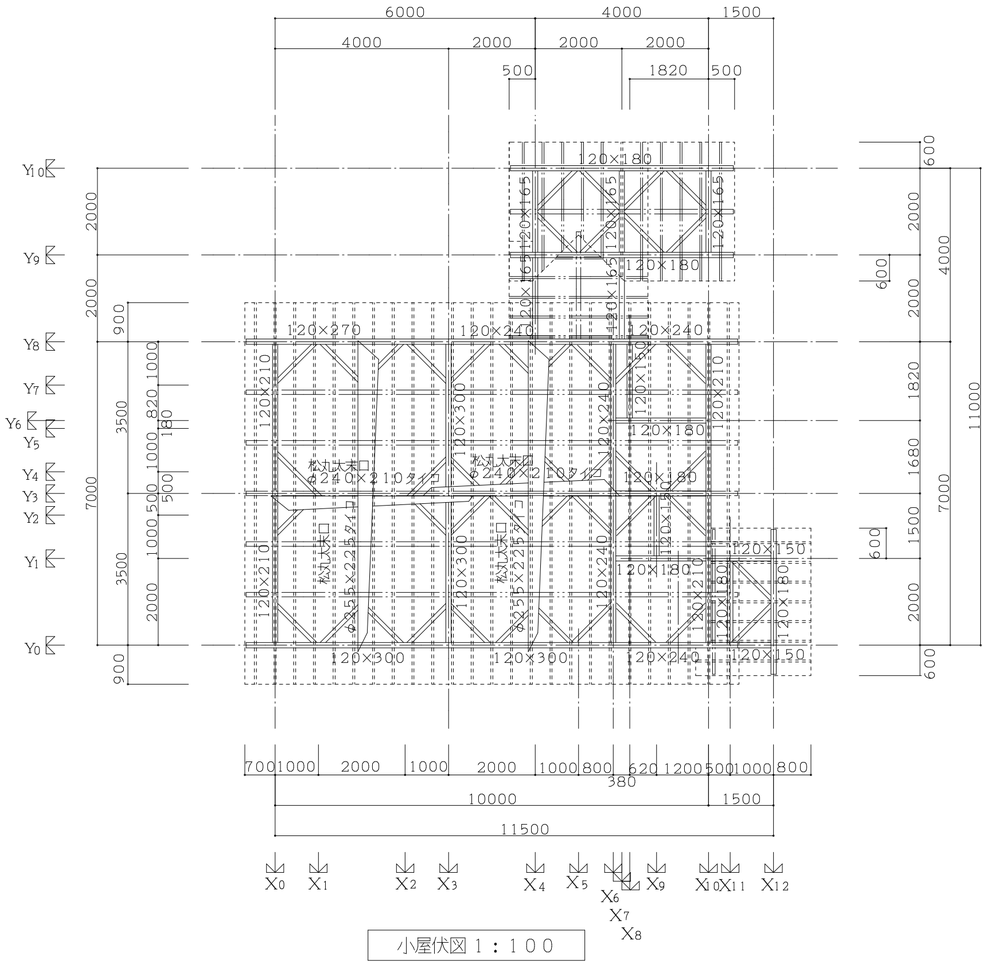
材料の規格

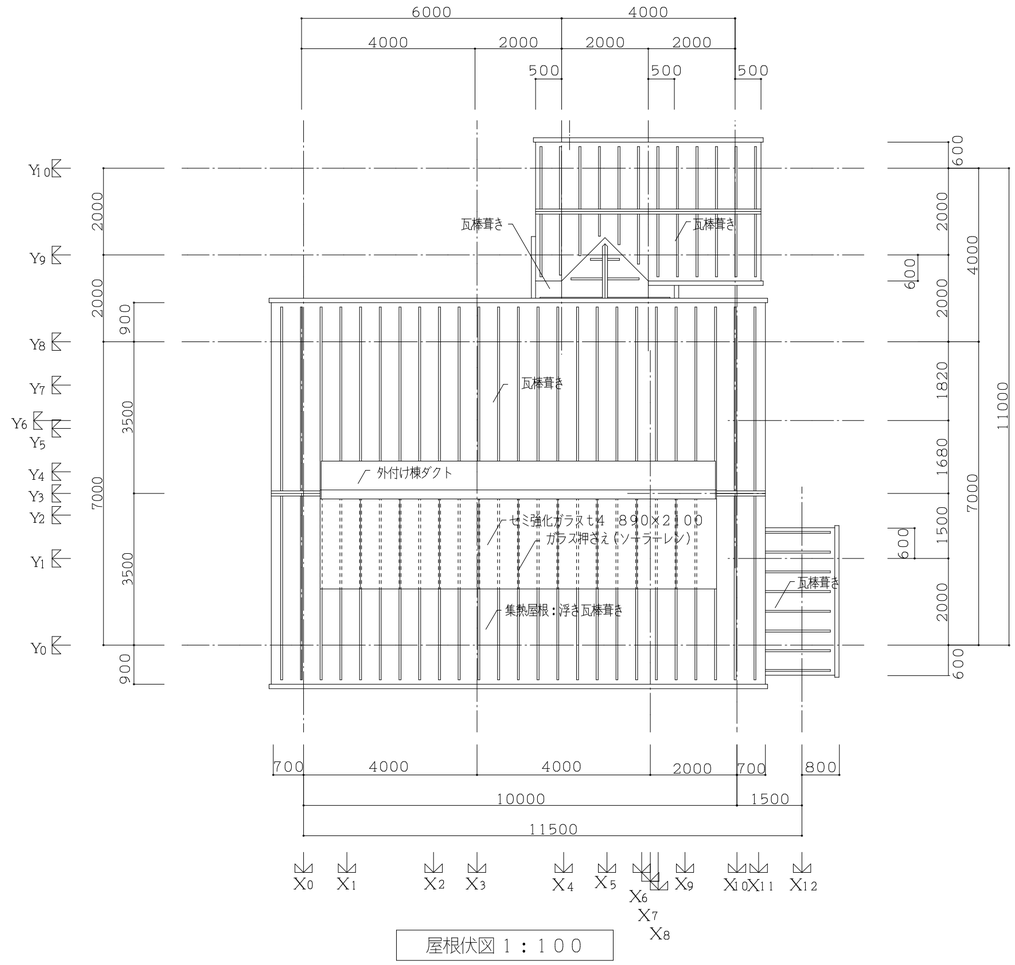
※日本農林規格（ＪＡＳ）に適用させる	
甲種構造材（構造用Ⅰ）	～　２級
甲種構造材（構造用Ⅱ）	～　２級
乙種構造材	～　２級
造作材	～　上小節
下地材	～　２級
壁板類	～　上小節

※県内産木材を使用すること。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	
Ａ－１６	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	基礎伏図・床伏図	１：１００，３０	０９．０８		村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	村上修二 １級建築士 １級建築士第１５８５２７号	

設計監理　村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
ＴＥＬ　０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ　０８５４－４３－３２２７





凡例

桁・梁材	120×書込み寸法とする。240以下は杉材・240を超える材は松材	
火打梁	90×90	杉
棟木	105×120	杉
母屋	105×105	杉
小屋束	105×105	杉
小屋筋交い	90×30	杉
雲筋交い	90×30	杉
垂木	55×60@455	杉
破風板	矩計図による	杉
鼻隠	矩計図による	杉
広子舞	矩計図による	杉
昇り	矩計図による	杉
屋根野地	構造合板Ⅰ類 ア12	

材料の規格

※日本農林規格（JAS）に適用させる		
甲種構造材（構造用Ⅰ）	～	2級
甲種構造材（構造用Ⅱ）	～	2級
乙種構造材	～	2級
造作材	～	上小節
下地材	～	2級
壁板類	～	上小節

※県内産木材を使用すること。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	
A－17	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	小屋伏図・屋根伏図	1：100	09．08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	設計監理 村上建築設計事務所 島根県知事登録第1588号 一級建築士 村上修二 大臣登録第158527号 島根県雲南市大東町新庄411－12 TEL 0854－43－3272 FAX 0854－43－3227

公共住宅電気設備工事仕様書

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　　隠岐郡海士町

2．建物概要

棟番号	建物名称	構造	階数	延面積(㎡)	備考
1	海の家	木造	1		
2					
3					
4					
5					

（注）備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3．工事種目（○印を付したものが該当）

工事種目＼棟番号	1	2	3	4	5
受電設備	○				
幹線設備	○				
電灯コンセント設備	○				
動力設備					
電話設備	○				
テレビ共同受信設備	○				
ﾃﾚﾋﾞ電波障害防除設備					
表示設備					
防災設備	○				
避雷設備					
屋外設備					

Ⅱ 工事仕様

1．　図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１６年度版）及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」（以下「性能基準」という。）による。

2．　特記事項

（１）章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

（２）特記事項は⊙印の付いたものを適用する。

⊙印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。

○印と㊛印のある場合は共に適用する。

（３）特記事項に記載の（　　）内表示番号は、公共住宅建設工事仕様書の当該項目、当該図、当該表を示す。

3．　設計図書の優先

設計図書の優先順位は次のとおりとする。

(1) 現場説明書、追加説明書及び質疑応答書

(2) 特記仕様書

(3) 設計図（標準図以外のもの）

(4) 設計図（標準図）

(5) 共通仕様書（別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む。）

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	① 適用基準等	⊙ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編） （国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修　平成16年版） ⊙ 消防設備等の技術基準 （全国消防長会中国支部編　第６次改訂版） • 公共施設用照明器具 （社団法人日本照明器具工業会　2001年版） ⊙ 建築設備耐震設計・施工指針 （建設省住宅局建築指導課監修　1997年版） •
	② 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の１）～５）の事項を満たすものとする。ただし使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の１）～５）を考慮の上、監督員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 1）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3）法令等で定める許可、認可、認定又は、免許を取得していること。 4）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品または、同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は、外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（平成19年度版）」及び「同設備機材等評価名簿（平成19年度版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。
	③ 仮設工事	本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。
	④ 工事写真	下記のものを提出する。 仕様は、建築工事写真取扱要領による。 区分／分類／サイズ／部数 着工前及び工事中／カラー／80×120程度／２部 完成時／カラー／80×120程度／３部 フィルムカメラを仕様した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーべた焼き又はインデックスプリントとともに提出する。／１部 デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したＣＤ－Ｒを提出する。／１部 ＊写真及びﾈｶﾞﾌｨﾙﾑは、市販のJIS A4判の工事用ｱﾙﾊﾞﾑにて製本し、提出する。 ＊ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗを使用する場合は監督職員と協議すること
	⑤ 完成図その他	下記のものを、完成後１５日以内に提出する。 仕様は、建築工事完成図取扱要領による。 品名・仕様／部数 ＊原図（設計原図訂正でもよい）／１部 ＊複写図 ＊製本　ｻｲｽﾞ(A3縮小版　・原図ｻｲｽﾞ)白焼表装(＊ﾚｻﾞｯｸ表紙(ﾗﾐﾈｰﾄ仕上)・黒表紙金文字入り)／A2 ２部 A3 ３部 ・製本不要（ﾎﾁｷｽ止め） ＊電子ﾃﾞｰﾀ（画像ﾃﾞｰﾀ、CADﾃﾞｰﾀ）（CD-R）／１部
	⑥ 試験成績表	竣工検査までに下記のもの提出する。 ⊙ 絶縁抵抗測定結果　⊙ 接地抵抗測定結果 • 機器試験成績表　• ⊙ テレビ電界強度測定結果（共同受信設備） • テレビ電界強度測定結果（電波障害防除設備） ⊙ 官公署等届出書類
	⑦ 取扱説明書	共通仕様書電気編1.1.12により取扱説明書を機器に添付する。

章	項目	特記事項
	8 他工事との取合	梁貫通部の補強及びスリーブ 補強　＊本工事　• 別途工事 スリーブ　＊本工事　• 別途工事 照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート インサート　＊本工事　• 別途工事 パネル壁へのボックスの取付 • 本工事　＊別途工事 埋込分電盤の仮枠及び埋込部分 ＊本工事　• 別途工事 天井埋込形器具の天井切込加工（下地を含む）及び補強 ＊本工事　• 別途工事 自動閉鎖装置を取り付ける防火戸の切り込み及び補強 ＊本工事　• 別途工事 電気錠を取り付ける防火戸の切込及び補強 ＊本工事　• 別途工事
	9 発生材の処理	• 引き渡しを要するもの （　　） • 現場において再利用を図るもの （　　） • 指定副産物の搬出 • ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊　• ｾﾒﾝﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊　• 建設発生木材 搬出先 ＊再資源化施設　• 搬出調書を提出する。 特別管理産業廃棄物 ＊無し • 有り（　　） 上記以外の発生材　場外搬出し、1.2.14.5による。
	⑩ フラッシュプレート	使用場所／プレート種類 住戸外、共用部分／金属製(新金属、ステンレス) 住戸内／合成樹脂製 ＤＫフード内／金属製(新金属、ステンレス)
	⑪ カバープレートの表示	器具を実装しないプレート及びプルボックスには容易に剥離しない方法にて用途別表示を行うこと。
	⑫ 呼び線	入線しない管路には1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入し行先表示札をつける。
	⑬ 接地極	接地極は下記による。（EBはL=1,500mmとする） 種類／記号／接地抵抗値／接地極 Ａ種／ＥＡ／10Ω以下／EB(D=14又はW=40)*3連-2組 Ｂ種／ＥＢ／Ω以下／EB(D=10又はW=30)*2連-2組 Ｃ種／ＥＣ／10Ω以下／EB(D=14又はW=40)*3連-2組 Ｄ種／ＥＤ／100Ω以下／EB(D=10又はW=30)*1 避雷用／ＥＬ／Ω以下／EP(900*900, t=1.5)*2 （ただし、Ｄ種はEB＝1,000とする）
	14 接地極埋設標	標準図（電力125）により設置する。
	15 鋼製電線管	特記なきは、ねじなし電線管とする。
	⑯ 合成樹脂製可とう電線管	ＰＦ管は特記なきかぎり単層管とする。 ＣＤ管は使用しない。
	⑰ 電線類	図面表記に対応したＥＭ電線、ＥＭケーブルを使用する。
	⑱ 位置ボックス	• 鋼製　⊙ 樹脂製 鋼製ボックスを使用する場合は、ボックスに接地を施すこと。
	19 露出配管の塗装	外壁面で露出となる鋼製電線管には、塗装を施す。 塗装方法は仕様書電気編1.2による。
	20 結露防止	内側断熱施工される構造体のコンクリートに埋込むボックス等には断熱材等を取り付ける。

章	項目	特記事項
	21 配管の禁止事項	原則として最上階のスラブ配管は行わない。 住戸間の貫通配管は行わない。
	㉒ 支持金物等	屋外で使用する支持金物等はステンレス製とする。 ただし、装柱金物は除く。
	㉓ 予備配管	壁内に埋込みとなる分電盤、端子盤等には予備配管として、E25×2 または PF22×2 を設置する。 天井スラブの場合 天井又は梁下20cmまで立上げ、ボックス止めとする 二重天井の場合 配管を天井内まで立上げる
	24 負担金	工事負担金は、本工事とする。 • 電力負担金（　　円） • テレビ共聴（　　円） 上記は、消費税及び地方消費税を含まない金額とする。
	㉕ 手続・申請等	官公署等への手続き及び申請等は請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。
	26 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名 • 本工事の請負者を指名する。 ＊ 他工事の請負者を指名する。 （　　）
	27 関連他工事	
2 受電設備	① 電気方式	• 三相３線式　２００Ｖ ⊙ 単相３線式　２００Ｖ／１００Ｖ • 単相２線式　１００Ｖ
	② 契約種別	• 低圧電力　• 時間帯別電灯 ⊙ 従量電灯Ａ　• 深夜電力 • 定額電灯
	③ 受電場所	⊙ 屋側　• 電柱
	4 引込開閉器盤	• 電柱取付形（防水）　• 屋側取付形（防水） • 鋼板製　• ステンレス製（指定色）
	5 引込金具	架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ１３ｍｍナット付き）を取り付ける。
3 幹線設備	① 電気方式	• 三相３線式　• ２００Ｖ ⊙ 単相３線式　• ２００Ｖ／１００Ｖ • 単相２線式　• １００Ｖ　• ２００Ｖ
	② 施工方式	⊙ 電線管配線　• ケーブル配線
	3 分電盤	＊ 露出型　• 埋込型 分電盤のカード文字は活字体とする。
4 発電設備	太陽光発電 1 公称最大出力	（　　）ＫＷ以上　（日射強度 1KW/㎡,25℃,AM1.5）
	2 耐風速	50ｍ／Ｓ以上とし、強度計算書を監督員に提出する。
	3 系統連系	• 行う　• 行わない 系統連系を行う場合は、「系統連系技術要件ガイドライン」を満足すること。
	4 売電	• 行う　• 行わない

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
E-01	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	仕様書1	=====	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県知事登録第１５８８号
大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
TEL　0854-43-3272
FAX　0854-43-3227

章	項目	特記事項
⑤電灯コンセント設備	① 電気方式	単相２線式　＊１００Ｖ　・２００Ｖ
	② 配線器具	スイッチはワイドハンドル形とする。 コンセントは大角形とする。 コンセント容量20A以上、3P以上、防水形は、プラグを付ける。 接地極付コンセント（2P15A(E)）及び防雨形コンセントのプラグは不要とする。 ２連以上のスイッチには用途表示を行う。
	③ 住戸用分電盤	キャビネット　＊樹脂製　・鋼板製 形式　＊露出形　・半埋込形　⊙埋込形 扉　＊無し　⊙有り 回路別に表示を活字体にて行うこと。
	4 非常用照明器具	＊電池内蔵形　・電源別置形
6動力設備	1 電気方式	三相３線式
	2 電源を必要とする機器	・給水設備　（・揚水ポンプ　・加圧ポンプ　） ・排水設備　・エレベーター ・浄化槽設備　・
	3 監視制御	監視　警報盤による監視（・本工事・別途工事） 制御　現場盤による制御（・本工事・別途工事）
	4 機器への接続	＊本工事　・別途工事
7電話設備	1 工事範囲	・配管　・保安器以降の配線　・保安機器箱取付 ・端子盤取付　・保安器用接地工事　・電話機取付
	2 引込場所	・屋側　・電柱
	3 引込金具	架空引込の場合には、引込口に引込金物又は取付用ボルト（φ１３ｍｍナット付き）を取り付ける。
	4 保安機器箱	形式　・埋込形　・露出形
	5 端子盤	形式　・埋込形　・露出形
	6 配線器具	・モジュラージャック　・ノズルプレート
⑧テレビ共同受信設備	① アンテナ	種類 / 規格 / 材質 ・ＶＨＦ / ・性能基準による ・性能基準によらない / ・アルミ ・ステンレス ・ＵＨＦ / ・性能基準による ⊙性能基準によらない / ⊙アルミ ・ステンレス ・ＢＳ / ・性能基準による ・性能基準によらない /
	② 増幅器	・性能基準による ・性能基準によらない（一般品、金属ケース）
	③ アンテナマスト	・標準図による　・設計図による ・自立型　⊙壁面取付形　・ポール取付 ・溶融亜鉛メッキ　・ステンレス
	4 アンテナ基礎及びボルト	基礎　・本工事　＊別途工事 ボルト　＊本工事　・別途工事
	⑤ 受像端子	ＢＳ対応の１端子（７５Ω）とする。 ・単独　⊙コンセントと同一プレート コンセントと同一プレートの場合の位置ボックスは、2ヶ用スイッチボックスとしセパレーターを取付ける。

章	項目	特記事項
９テレビ電波障害防除設備	1 工事内容	・共聴設備設置 （・配管　・配線　・機器取付　・各戸引込） ・戸別対策工事 ・電波障害調査 （・事前　・事後　・障害発生時　・対策後）
	2 電波障害調査	・各ｃｈの電界強度測定及びカラー写真撮影 調査表（Ａ４判ファイル）　提出部数　部 各戸に対する調査　調査件数（　）件 電測車による調査　調査箇所（　）箇所
10表示設備	1 訪問用チャイム	チャイム ＡＣ１００Ｖ、２打点、音量調節付 チャイム用押しボタン ＊樹脂プレート、防水　・金属製プレート
	2 インターホン設備	ＡＣ１００Ｖ　同時通話式 呼出音量切替調節付、合成樹脂製
	3 警報	表示機器 ・ベル　・ランプ 信号機器 ＊非常用押しボタン　・
	4 警報盤	警報種別 ・給水ポンプ、受水槽、高架水槽異常 ・排水槽、排水ポンプ異常 ・浄化槽異常 表示機器 ・ブザー　・ランプ 信号機器 ・警報用無電圧接点
	5 緊急通報設備	工事範囲　・配管のみ（１階住戸）
	6 水道リモートメーター設備	表示機器 ・水道リモートメーター集中検針盤
⑪防災設備	① 防災機器	・自動火災報知設備 ・Ｐ形１級　・Ｐ形２級 ・共同住宅用自動火災報知設備 ⊙住宅用火災警報器 ・住戸用自動火災報知設備 ・共同住宅用非常警報設備 ・防火戸自動閉鎖設備 ・ガス漏れ警報設備 工事範囲　・配管　・配線　・機器取付 警報対象　・ＬＰＧ　・都市ガス 検知器　・本工事 ・別途工事（ガス供給事業者） 遮断弁　・マイコンメーター　・単独設置 ・本工事 ・別途工事（ガス供給事業者） ・誘導灯 種類　・避難口　・通路 ・誘導標識 種類　・避難口　・通路

章	項目	特記事項
12避雷設備	1 受雷部	・突針　・棟上げ導体
	2 避雷導線	・引下げ導線　・建築構造体利用
13屋外設備	Ａ構内線路	
	1 施工方式	・地中線路　・架空線路
	2 標識シート	・低圧　・弱電
	3 埋設標	標準図（電力139）により設置する。
	4 ハンドホール	・現場打ち　・組立式
	5 地中埋設深さ	・ＧＬ－６００mm ・ＧＬ－３００mm（舗装のある場合は路盤下－３００mm）
	6 電柱	足場ボルト及び名札を設ける。　・支線ガード
	7 埋戻し土	地中配管の上下50mmを砂又は良質土にて保護を行う。
	8 残土処理	・構内指示の場所に敷き均し ・指定処分　・Ａ　・Ｂ　・Ｃ　・Ｄ　・Ｅ 詳細は、現場説明書による。
	Ｂ屋外機器	
	1 機器	・蛍光灯　・水銀灯　・分電盤　・端子盤
	2 外灯区分開閉器	配線用遮断器（ﾄﾘｯﾌﾟ機構無し）をﾎﾟｰﾙ内部に設置する。
	3 ポール基礎	・設計図による　・標準図による ・埋込式　・ベースプレート式
16テレビ電波障害調査	1 調査仕様	図面に記載されていない事項は全て（社）日本ＣＡＴＶ技術協会の「建物によるテレビ受信障害調査要領」による。
	2 調査機関	テレビ電波障害の調査は、社団法人日本ＣＡＴＶ協会による。
	3 調査内容	・事前調査　・中間調査　・事後調査

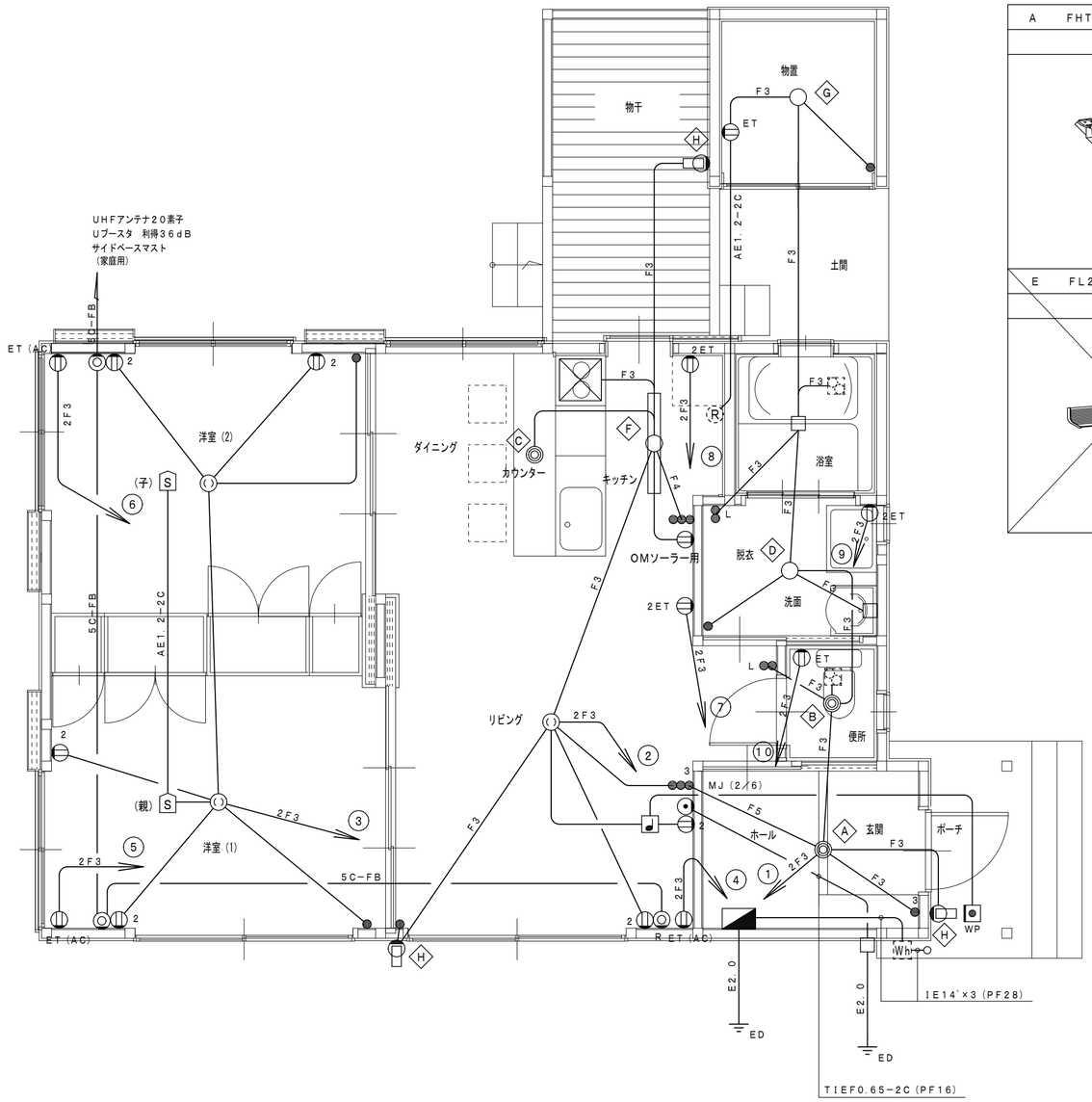
機器取付高

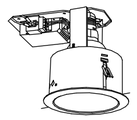
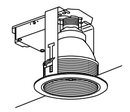
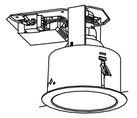
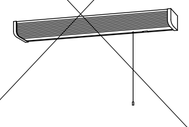
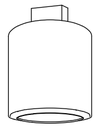
機器の取付高は、下表を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することがある。

	名称	測点	取付高（mm）
電力	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器盤	床上～中心	1,800
電灯	分電盤	〃	（上端1,900以下）1,500
	スイッチ（共用部）	〃	1,300
	スイッチ（1階住戸内）	〃	1,100
	スイッチ（2階以上住戸内）	〃	1,200
	コンセント（一般）	〃	300
	〃（和室）	〃	150
	〃（土間）	床上～中心	800～1,300
	ブラケット（一般）	〃	2,100～2,300
動力	制御盤	〃	（上端1,900以下）1,500
電話	電話アウトレット（一般）	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150
	〃（壁掛）	〃	1,300
テレビ	直列ユニット（一般）	床上～中心	300
	直列ユニット（和室）	〃	150
表示	ベル、ブザー	〃	2,300
	壁付き押しボタン	〃	1,300
	チャイム	天井下～上端	200

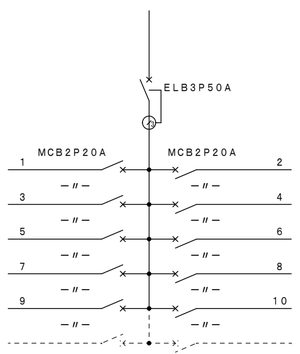
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
E-02	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	仕様書2	=====	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所
一級建築士　村上修二
島根県知事登録第１５８８号
大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
ＴＥＬ　０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ　０８５４－４３－３２２７



A　FHT32W×1	B　FHT16W×1	C　FHT32W×1	D　FCL30W×1
 HLA3002KC	 HLA3201K	 HLA3002KC	HW8989
E　FL20W×1	**F　FL40W×1**	**G　IL60W×1**	**H　EFD15W×1**
 HW275KT	HA4117T	 LB56114T	HEW5777

照明器具姿図



箱体：樹脂製・扉付（HP規格品）

分電盤結線図

凡　例	
2F3	EEF2.0−3C
	EEF1.6−2C
F3	EEF1.6−3C
F4	EEF1.6−2C×2
F5	EEF1.6−2C+1.6−3C
S	住宅用火災警報器（AC100V・連動式：煙）

※火災警報器の設置箇所は各居室の天井を原則とする。

○取付位置

（1）警報器の中心を壁から0．6m以上離して取り付ける。

（2）梁がある場合は、梁から0．6m以上離して取付付ける。

（3）エアコンなどの吹き出し口がある場合は、吹き出し口から1．5m以上離して取り付ける。

○火災警報器は日本消防検定協会鑑定基準合格品とする。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	村上建築設計事務所	島根県知事登録第1588号
E-03	平成20年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	電灯設備図	1：50	09.08		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	一級建築士	村上修二	大臣登録第158527号
								島根県雲南市大東町新庄411−12		TEL 0854−43−3272 FAX 0854−43−3227

公共住宅機械設備工事特記仕様書

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　隠岐郡海士町

2．建物概要

棟番号	建物名称	構造	階数	延面積(㎡)	備考
1		W造	1	75.00	
2					
3					
4					
5					

（注）備考欄は消防法施行令別表第一の該当符号を示す。

3．工事種目　（○印を付したものが該当）

工事種目＼棟別	棟番号 1	2	3	4	5
衛生器具設備	○				
給水設備	○				
排水設備	○				
消火設備					
ガス設備	○				
給湯設備	○				
厨房機器設備					
浄化槽設備					
換気設備	○				

Ⅱ 工事仕様

1．図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省住宅局住宅総合整備課監修「公共住宅建設工事共通仕様書」（平成１９年度版）及び別冊「部品及び機器の品質・性能基準」（以下、「性能基準」という）による。

2．特記事項

(1) 章及び項目は番号に○印の付いたものを適用する。

(2) 特記事項は ⊙ 印を適用する。
○印のない場合は、＊印の付いたものを適用する。
○印と(＊)印のある場合は共に適用する。

(3) 特記事項に記載の(　　)内表示番号は、公共住宅建設工事共通仕様書の該当項目、該当図、該当表を示す。

3．設計図書の優先順位
設計図書の優先順位は次のとおりとする。
(1)現場説明書、追加説明書及び質疑応答書
(2)特記仕様書
(3)設計図(標準図以外のもの)
(4)設計図(標準図)
(5)共通仕様書(別冊「部品及び機器の品質・性能基準」を含む)

章	項目	特記事項
1 一般共通事項	1 適用基準等	⊙公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) （国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修　平成19年版） ・消防設備等の技術基準 （全国消防長会中国支部編　第７次改訂版） ⊙島根県機械設備工事施工標準図 （平成12年版） ⊙建築設備耐震設計・施工指針 （建設省住宅局建築指導課監修1997年版） ・
	2 材料等の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ、ＪＡＳマーク又は「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令」に適合することを示す認証機関のマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の１）～５）の事項を満たすものとする。ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の１）～５）を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 １）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 ２）製造又は施工実績があり、その信頼性があること。 ３）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ４）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 ５）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（平成19年版）」及び「同設備機材等評価名簿（平成19年版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。
	3 仮設工事	本工事に必要な工事用電力、水は請負者が準備し、これらに要した費用は、請負者の負担とする。また、別契約の関係者が定置した足場、桟橋の類は無償で使用できる。
	4 工事写真	下記のものを提出する。 仕様は、建築工事写真取扱要領による。 区分／分類／サイズ(mm)／部数 着工前及び工事中／カラー／80×120程度／２部 完成時／カラー／80×120程度／３部 フィルムカメラを使用した場合は、完成写真のネガフィルムをカラーベた焼き又はインデックスプリントとともに提出する。／１部 デジタルカメラを使用した場合は、工事写真及び完成写真のデータを記録したＣＤ－Ｒを提出する。／１部 ＊写真及びﾈｶﾞﾌｨﾙﾑは、市販のJIS A4判の工事用ｱﾙﾊﾞﾑにて製本し、提出する。 ＊ﾃﾞｼﾞﾀﾙｶﾒﾗを使用する場合は監督職員と協議すること
	5 完成図その他	下記のものを、完成後１５日以内に提出する。 仕様は、建築工事完成図取扱要領による。 品名・仕様／部数 (＊)原図（設計原図訂正でもよい）／１部 (＊)複写図 (＊)製本 ｻｲｽﾞ((＊)A3縮小版　⊙原図ｻｲｽﾞ)白焼 表装(＊ﾚｻﾞｯｸ表紙(ﾗﾐﾈｰﾄ仕上) ・黒表紙金文字入り) ・製本不要（ﾎﾁｷｽ止め）／A2 2部 A3 3部 (＊)電子ﾃﾞｰﾀ（画像ﾃﾞｰﾀ、CADﾃﾞｰﾀ）（CD-R）／１部

章	項目	特記事項
	6 提出書類	竣工検査までに下記のものを提出する。 ⊙配管試験成績書（島根県指定の書式による）　１部 ⊙官公署の許認可証、検査済証等　１部 ⊙機器取扱説明書類(各戸設備)　戸数部 ⊙保守指導書(共用部分)　１部 ・騒音測定記録　１部 ⊙水質試験成績書（3.3.8）　１部
	7 他工事との取合い	(1)鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補強、壁のボード切り込み及び下地の補強は本工事とする。 (2)外壁と設備の取り合い部分はポリサルファイドシーリング材でシーリングする。
	8 技能士	適用する
	9 発生材の処理	・引き渡しを要するもの　(1.2.13) （　　） ・現場において再利用を図るもの （　　） ・指定副産物の搬出 ・ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊　・ｾﾒﾝﾄｺﾝｸﾘｰﾄ塊　・建設発生木材 搬出先 ＊再資源化施設　・ 搬出調書を提出する。 特別管理産業廃棄物 ＊無し ・有り（　　） 上記以外の発生材　場外搬出し、1.2.12 5による。
	10 土工事	埋め戻し及び盛土　（(＊)発生土　砂質土　） 残土処理　⊙構内指示場所に敷き均し ・指定処分　・Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ 詳細は、現場説明書による。
	11 コンクリート設計基準強度等	(・A-　・B-　・C-　)　(22.3.1)
	12 機器操作要領の説明板	機器の運転操作要領及び取扱い上の留意事項をアクリル板(白地)に黒及び朱色の文字で書く。板の大きさ及び文書は監督員の承諾を受ける。
	13 電気容量及び機器能力表示	電動機出力等は原則として図面に記載されている数値以下とする。また、機器類の能力・容量等は表示された数値以上とする。
	14 配管施工	(1)ねじ加工に際しては、ねじゲージを使用し、ねじの長さを調整する。 (2)ねじ切り接合部及び工具による損傷部には、必ず防錆塗料を塗布する。
	15 支持金物固定金物	(1)機器のアンカーボルト、ナットはステンレス製とする。 (2)屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等はステンレス製または溶融亜鉛めっき仕上げとする。
	16 配管名等の表示方法	(1)配管及びダクトは用途、系統、流れ方向を表示する。 (2)弁はすべてアクリル板札を取り付けて用途を明記する。 (3)貼付表示する場合は耐候性のある材料を使用する。

章	項目	特記事項
	17 屋外埋設管標識柱	方向、種別(ガス管Ｇ、給水管Ｗ、油管Ｏ、消火管Ｆ)を表示したもので、設置場所は曲がり部、分岐部とする。
	18 見本の提出	保温、防露、塗装の見本を提出し監督員の承諾を受ける。
	19 埋設テープ	管を埋め戻す場合は、埋設表示用アルミ等のテープを埋設する。
	20 保温	(1)配管の保温は下記の部分を除きグラスウール保温材によるものとする。 施工順序は共通仕様書によるものとする。 ①給水管の保温材はポリスチレンフォーム保温材による。 ②木造壁内及び共同住宅のスラブ上ころがしの給水管の保温材は発泡ポリエチレンフォーム(厚10)、給湯管の保温材は耐熱性発泡ポリエチレンフォーム(厚10)とする。 ③共同住宅の屋内露出排水管及び屋外露出排水管は塗装のみとする。 (2)ダクトの保温はグラスウール保温材による。 (3)機器及びタンク類の保温はグラスウール保温材による。 (4)次の部分の保温は屋外露出仕様とすること。 ＊ﾋﾟﾛﾃｨ、渡り廊下等外気に接する配管及びﾀﾞｸﾄ ＊ポンプ室内の配管 ・機械室内の配管 ・厨房内の配管
	21 塗装及び防錆	公共住宅建設工事共通仕様書機械編12章による。
	22 本工事で納入する工具（スチールボックス共）	片手ハンマー(1) (－)貫通ドライバー大、中、小(各1) (＋)貫通ドライバー大、中、小(各1) プライヤー２００(1) ペンチ２００(1) モンキー２００、２５０，２８０(各1) 組スパナ６丁組(1)
	23 負担金	工事負担金は本工事とする。 ⊙水道　55,800　円 ・ガス　円 ⊙下水道　30,000　円 上記は、消費税及び地方消費税を含む金額とする 負担金内訳
	24 手続・申請等	官公署等への手続きは請負者が代行し、これに要する経費は請負者の負担とする。
	25 特定元方事業者の指名	労働安全衛生法第30条第２項に基づく指名 ・本工事の請負者を指名する ・他工事の請負者を指名する （　　）
	26 関連他工事	

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-01	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	機械設備・特記仕様書１	――	０９．０８		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２　ＴＥＬ ０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ ０８５４－４３－３２２７

② 衛生器具設備

項目	特記事項
① 便器	洗落し便器(節水型) ロータンク密結型防露型洋風便器(手洗付) ~~床上排水フタ付便座(１Ｆは床下排水)~~ ・暖房便座　⊙ワンタッチ式紙巻器
② 洗面化粧ﾕﾆｯﾄ	化粧台型一般型600型(陶器製、Sﾄﾗｯﾌﾟ) 化粧鏡、照明、ｺﾝｾﾝﾄ付 水栓　・１水栓　・２水栓　⊙混合栓
③ 洗濯機パン	８００タイプ 縦引トラップ１Ｆ：ABS樹脂製、２Ｆ以上：鋳鉄製
④ 湯水混合栓	

使用箇所	種類
ＤＫ	㊟シングルバー式 ・２バルブ式
洗面所	㊟シングルバー式 ・２バルブ式
浴室 (ｼｬﾜｰ付)	・ミキシング式 ・サーモスタット式 ・２バルブ式(一時止水機能付)

③ 給水設備

項目	特記事項
① 給水方式	⊙公共水道直結給水　・重力給水（高置水槽方式） ・加圧給水
② 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・コンクリート埋込・露出	⊙硬質塩化ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 ・一般配管用ステンレス鋼管 ⊙耐衝撃性硬質塩ﾋﾞ管(HIVP)	JWWA K 116 JIS G 3448 JIS K 6742
住戸内(ﾍｯﾀｰ以降)	⊙架橋ポリエチレン管 ・	JIS K 6787
土中埋設 屋外埋設	水道用硬質塩化ビニル管 ⊙HIVP　・VP	JIS K 6742

60Su以下のステンレス鋼管継手は一般配管用ステンレス鋼管の管継手性能基準による。75Su以上のステンレス鋼管継手はハウジング継手。
架橋ポリエチレン管の接合方法はメカニカル接合とする。

③ 弁の耐圧	図記なき弁の耐圧は10Kとする。
④ 受水槽及び高置水槽	(1) マンホールカバーは施錠する。 (2) 電極棒取付座及び電極棒の取付は本工事とする。 (3) フレキシブルジョイントは(　ステンレス製 合成ゴム製)とする。 (4) 屋外に設置するタンクの積雪耐荷重は2KPa以上とする。 (5) 屋外に設置するタンクのマンホールカバーは二重蓋とする。
⑤ 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (　一括警報用無電圧端子付とする)

④ 排水設備

項目	特記事項
① 配管材料	

施工場所	種別	配管材料
屋内	雑排水管	⊙VP　・VLP(D)　・SGP(S)　・FDP
	通気管	⊙VP　・SGP(S)　・FDP
	汚水排水管	⊙VP　・VLP(D)　・FDP
屋外	雑排水管	・VP　・RE-VP ⊙VU　・REP-VU
	汚水排水管	・VP　・RE-VP ⊙VU　・REP-VU

上記の配管規格は次による。
VP、VUはJIS K 6741によるJISマーク表示品
SGP(S)はJIS G 3452(白)によるJISマーク表示品
VLP(D)はWSP 042による
RE-VPはAS-59による
REP-VUはAS-58とする
VU、REP-VUは屋外埋設用とする。

項目	特記事項
２ 足洗場の排水	排水金物及び排水配管は別途建築工事とする。
３ 通気口	通気口はアルミ製とする。
４ ﾏﾝﾎｰﾙｶﾊﾞｰ	(1) マンホール蓋は鎖付としタール塗布仕上げとする。 (2) 表示荷重は安全荷重を示す。 (3) マンホール用手かぎを１組収める。

⑤ 給湯設備

項目	特記事項
１ 風呂釜	空焚防止装置付 ・密閉燃焼型Ⅰ型　・密閉燃焼型Ⅲ型 ・密閉燃焼型Ⅱ型 ・屋外設置型（ステンレス製、リモコン付）
２ 浴槽	ＦＲＰ製９００型(ふた付)
③ 給湯器ユニット	⊙ガス給湯器　・石油給湯器 ⊙給湯専用型　(⊙瞬間式・瞬間貯湯式・貯湯式) ・追焚付給湯型 給湯(・瞬間式・瞬間貯湯式) 追焚機能・直接加熱式 (・自然循環・強制循環) ・高温水供給式（・Ⅰ型・Ⅱ型） ・電気温水器 料金区分　・深夜電力対応型 ・深夜電力乙対応通電制御型 ・第二深夜電力対応型 ・時間帯別料金対応型
④ 配管材料	＊耐熱性ライニング鋼管(JWWA K 140) ⊙被覆銅管(JIS H 3300) ⊙架橋ポリエチレン管(JIS K 6769)
⑤ 電気工事	電源供給は別途電気設備工事とする。

⑥ 消火設備

項目	特記事項
１ 消火方法	・消火器　・屋内消火栓　・屋内２号消火栓 ・屋外消火栓　・連結送水管
２ 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・露出	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(白)
土中埋設	消火用硬質塩化ビニル被覆鋼管	WSP 041

３ 消火器ボックス	樹脂製とする。

⑦ ガス設備

項目	特記事項
① ガスの種別	⊙液化石油ガス　・都市ガス
② 配管材料	

区分	材料	規格
隠ぺい・露出 ｺﾝｸﾘｰﾄ埋設	配管用炭素鋼鋼管	JIS G 3452(白)
土中埋設	ポリエチレン管	JIS K 6774
各戸ﾒｰﾀｰ以降	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ被覆鋼管	JIS G 3469

③ ガスメーター	⊙ガス事業者貸与(配管はメーターユニオンまで本工事) ・買取
④ その他	(1) 配管には必要に応じ水抜装置を取付ける。 (2) 都市ガス工事はガス事業者の指定業者の施工とする。 (3) ガス器具はガス事業者認定品(都市ガス)とする。 (4) ガス器具は検定合格品(液化石油ガス)とする。

８ 浄化槽設備

項目	特記事項
１ 処理対象人員	JIS A 3302-2000に基づく用途及び用途別番号 (　　) 建築用途　(　　) 処理対象人員　　人 汚水量　　m^3/日 算定式は図記による。
２ 処理方法 要求性能	

処理種別	処理方法	BOD除去率(%)	放流水BOD(mg/ℓ)
・小規模合併処理	・分離接触ばっ気 ・嫌気ろ床分離ばっ気	90以上	20以下
・合併処理	・接触ばっ気 (・沈殿分離 ・流量調整)	70以上	60以下
・合併処理	・長時間ばっ気	85以上	30以下

・水質汚濁防止法第3条第3項の規定に基づく排水基準を適用する。
ＢＯＤ　　ＣＯＤ
Ｔ－Ｐ　　Ｔ－Ｎ

３ 地業工事	支持杭　工事区分　・本工事　・別途工事 杭径　　φ 杭本数　　本
４ 土留工事	矢板　工事区分　・本工事　・別途工事 矢板種別　鋼製矢板　ＳＰ　型 矢板長さ　　m 工法　・バイブロハンマー ・圧入工法
５ 上部用途	用途　　耐圧(安全荷重)(・1.5t　・5.0t)
６ ブロワー	型式　・地上型　・水中型 台数　・２台(自動交互)　・１台 ブロワー室　・別途建築工事　・本工事

種別		材料
配管材料	地中配管	・耐衝撃性塩化ビニル管(JIS K 6742) ・硬質塩化ビニル管(JIS K 6741)
	槽内	＊製造者標準仕様　・設計図 ・硬質塩化ビニル管(JIS K 6741) ・ステンレス鋼管(JIS G 3448)
弁類		JIS B 2011による耐圧5Kg/cm^2
支持材		SUS304

７ 配管 配管支持材	
８ 水中ポンプ	(1) 回路には漏電遮断器を設ける。 (2) 自動交互並列運転とする。
９ 電気工事	(1) 電源供給は別途電気設備工事とする。 (2) 操作・制御回路は本工事とする。 (・一括警報用無電圧端子付とする)
10 騒音規制	隣地境界点で40ホン(A特性)以下とする
11 その他	(1) 指定された放流水質になるまでの調整は請負者が行うものとする。 (2) 消毒薬を３ヶ月相当分納入する。 (3) 浄化槽法第7条による検査は工事請負者の負担とする。 (4)マンホールは鍵付とする。

⑨ 換気設備

項目	特記事項
① 換気扇	㊟性能基準品　・一般品
② 換気扇用屋外フード及び取付枠	ウエザーカバー　・ステンレス　・アルミ ・合成樹脂 パイプフード　⊙ステンレス　・アルミ ・合成樹脂 ベンドキャップ　・ステンレス　・アルミ ・合成樹脂 取付枠　・本工事　・別途工事 開口補強　⊙本工事　・別途工事 フード廻りのコーキング材はＣ種ポリサルファイドシーリング材（２成分形）とする。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-０２	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	機械設備・特記仕様書２	――	０９．０８		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

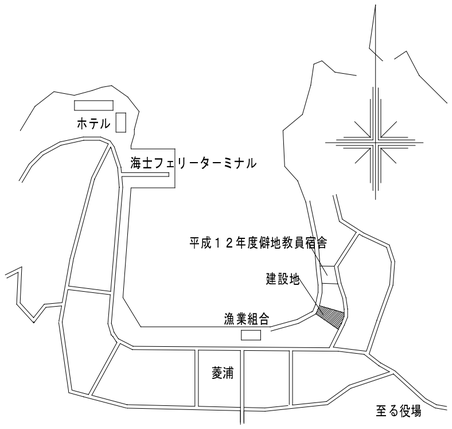
設計監理 村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
TEL　０８５４－４３－３２７２
FAX　０８５４－４３－３２２７

桝リスト（汚水）

記号	桝名称	桝寸法	地盤高	桝深さ	GL-管底高	蓋仕様	備考
①	樹脂製小口径桝	100-150	± 0	300	300	樹脂製	90L
②	〃	〃	〃	330	330	〃	90Y
③	〃	〃	〃	340	340	〃	〃
	公共桝	――	――	――	――	――	（別途工事）

桝リスト（雨水）

記号	桝名称	桝寸法	地盤高	桝深さ	GL-管底高	蓋仕様	備考
ⓐ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
ⓑ	〃	350×350	〃	290	290	〃	
ⓒ	〃	450×450	〃	360	360	〃	
	側溝へ接続						
ⓓ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
	側溝へ接続						
ⓔ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
	側溝へ接続						
ⓕ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
	側溝へ接続						
ⓖ	会所桝（市販品）	300×300	± 0	250	250	RC蓋	
	側溝へ接続						



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図	設計監理	村上建築設計事務所	島根県知事登録第１５８８号
M-０３	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	配置図	１：２００	０９．０８		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	一級建築士	村上修二	大臣登録第１５８５２７号

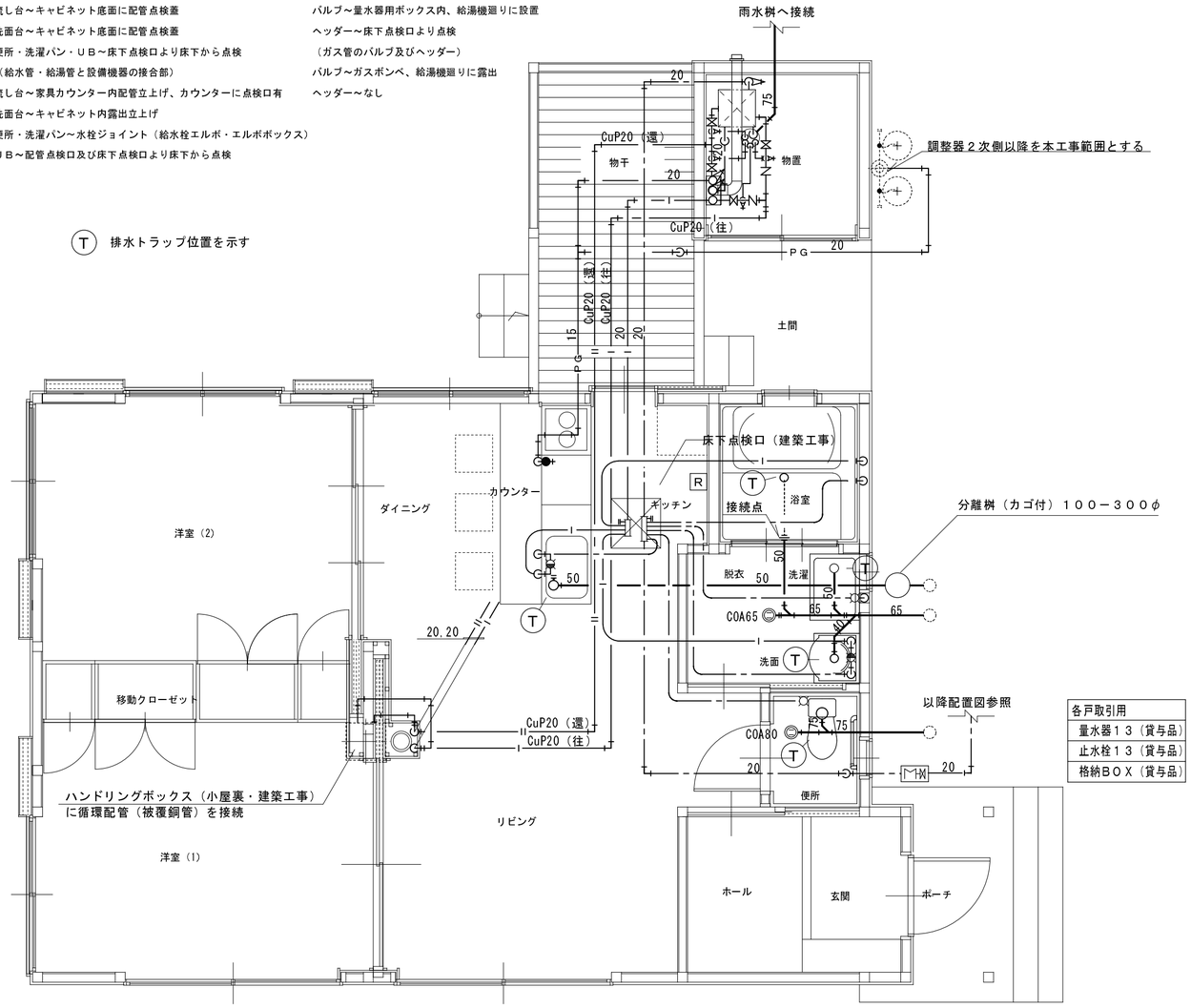
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
ＴＥＬ　０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ　０８５４－４３－３２２７

※主要接合部等の点検措置

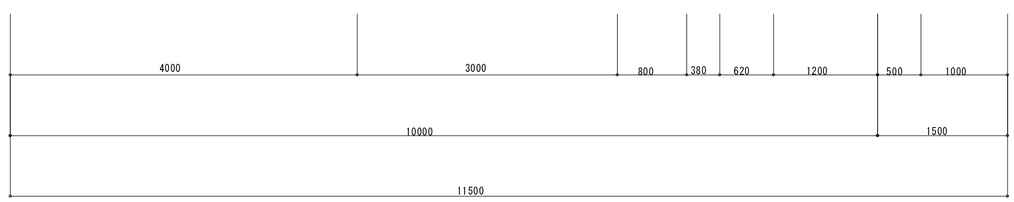
（排水管と設備機器の接合部）
流し台～キャビネット底面に配管点検蓋
洗面台～キャビネット底面に配管点検蓋
便所・洗濯パン・ＵＢ～床下点検口より床下から点検
（給水管・給湯管と設備機器の接合部）
流し台～家具カウンター内配管立上げ、カウンターに点検口有
洗面台～キャビネット内露出立上げ
便所・洗濯パン～水栓ジョイント（給水栓エルボ・エルボボックス）
ＵＢ～配管点検口及び床下点検口より床下から点検

（給水管・給湯管のバルブ及びヘッダー）
バルブ～量水器用ボックス内、給湯機廻りに設置
ヘッダー～床下点検口より点検
（ガス管のバルブ及びヘッダー）
バルブ～ガスボンベ、給湯機廻りに露出
ヘッダー～なし

Ⓣ 排水トラップ位置を示す



各戸取引用
量水器１３（貸与品）
止水栓１３（貸与品）
格納ＢＯＸ（貸与品）



器具一覧表（海の家）×１戸

室　名	名　称	仕　様	数量	備　考
屋外	ガスメーター	２．５ｍ３／ｈ（マイコンメーター）	1	貸与品　取付は本工事
	サービスコック	２０Ａ	1	
便所	洋風便器	Ｃ１２１０Ｒ・防露式密結形ロータンク（手洗付） 普通便座　ＳＵＳ製ワンタッチ式紙巻器付	1	
	水栓ジョイント	床取出し用	1	
	手すり	Ｌ型、６００×６００	1	TOTO:EWT3BG66N INAX:NKF-340（600）
	タオルリング	（別途建築工事）	1	
洗面所	洗濯機用水栓ボックス	樹脂配管用・止水栓付	1	TOTO:TWAS10A1XA INAX:LF-54RHQ-DS
	洗濯機パン	８００型、横引きトラップ（樹脂製）共	1	
	洗面化粧台	ＢＬ６００型・シングルレバー混合水栓・化粧鏡（照明付）	1	
	排水用通気弁	４０Ａ・洗面化粧台用	1	洗面化粧台下部へ設置
	水栓ジョイント	床取出し用	2	
	タオル掛け	（別途建築工事）	1	
浴室	ユニットバス	（別途建築工事　さや管継手付）	1	配管接続は本工事
キッチン	湯水混合栓	シングルレバー式・台付タイプ・泡沫式	1	TOTO:TKJ31CF3R INAX:SF-C42OSX
	水栓ジョイント	床取出し用	2	
	ヒューズコック	ＬＢ単口	1	
	給水ヘッダ	片側６口（保温付・付属品）	1	
	給湯ヘッダ	片側４口（保温付・付属品）	1	
物置	瞬間式ガス湯沸器	20号屋内壁掛強制給排気形（太陽熱温水器強制循環型） リモコン・リモコンコード（12m）、配管カバー（1,000Ｈ）、 給排気トップ（1ヶ）、給排気筒エルボ（2ヶ）、 延長部材（直管1.5m×1ヶ、1.0m×1ヶ、0.3m×1ヶ） 貯湯槽（340Ｌ・1基）、機器間連絡配線（2m程度・1本）、 高温サーミスタ（ＯＭ用3m程度・1個）	1	GV20・SC20・FJ20×3 （ガス湯沸器用） GV20×5、CV20×1（貯湯槽用） GV20×4、CV20×1（湯沸器用）

＜特記事項＞

１）住戸内の給水・給湯・ガス配管はスラブ上ころがし配管とし、排水配管は床下配管とする。

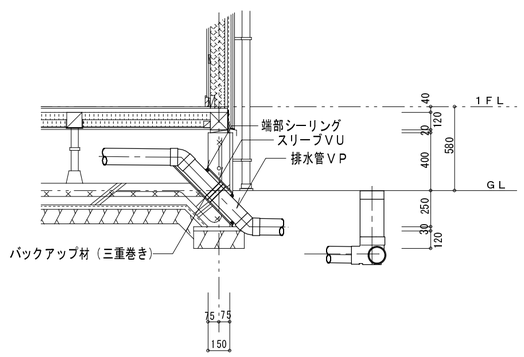
２）Ⓡ はガス給湯機のリモコンを示す。（配管は電気設備工事とする）

３）給水・給湯ヘッダ分岐部には行き先を表示すること。

４）洗面化粧台及びＤＫ流し台は、配管点検用後板・底板（取外し可能）付とする。

５）洗面化粧台・ＤＫ流し台の給水配管は壁内を通さず立上げること。

６）排水管の管中間部、継手廻りを支持金物にて固定する。



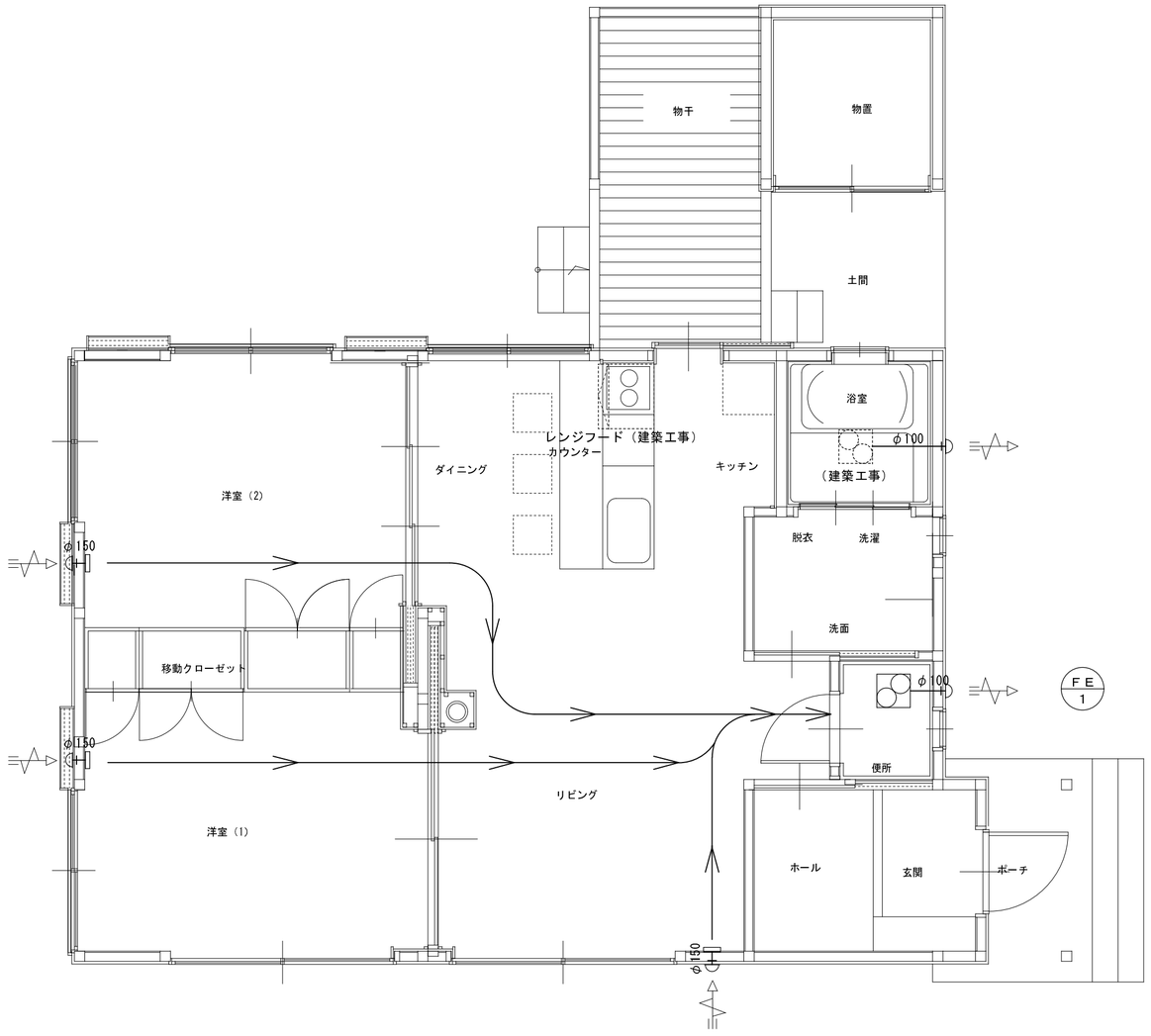
断面図（参考図）　１：30

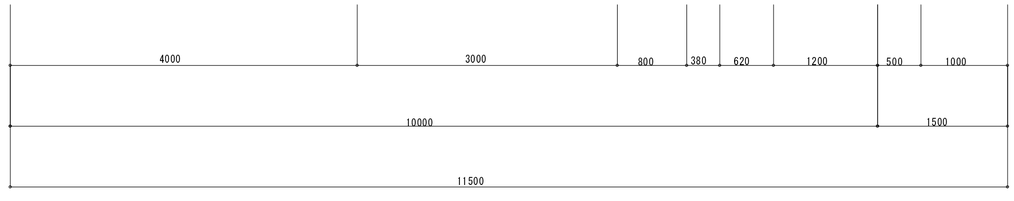
給水管サイズ表（給水ヘッダ以降）		
行き先	内管	さや管
ユニットバス	１３Ａ	２５Ａ
洗濯機用水栓	１３Ａ	２５Ａ
洗面化粧台	１３Ａ	２５Ａ
台所用混合水栓	１３Ａ	２５Ａ
洋風便器	１３Ａ	２５Ａ

給湯管サイズ表（給湯ヘッダ以降）		
行き先	内管	さや管
ユニットバス	１３Ａ	２５Ａ
洗面化粧台	１３Ａ	２５Ａ
台所用混合水栓	１３Ａ	２５Ａ

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-０４	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	平面詳細図	１：５０	０９．０８		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理 村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２
ＴＥＬ　０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ　０８５４－４３－３２２７





＜屋内＞　（×１戸）	
給気フード（樹脂製）	
風量調節機構（全閉可能）・フィルター付	
接続ダクト径φ１５０	3

＜屋外＞　（×１戸）	
深形フード（ＳＵＳ製）（塩害仕様）	
φ１００（指定色塗装・ガラリ付）	2
φ１５０（指定色塗装・ガラリ付）	3

＜特記事項＞

（1）換気ダクトφ１００はＶＵ管、φ１５０は鋼製スパイラルダクトとする。

機器リスト　（×１戸）

記号	機器名	仕様	電源（容量は参考） 相	V	W	台数	設置場所
FE 1	天井換気扇	形　式：低騒音形（２４時間換気タイプ）	1	１００	２０	1	便所
		風　量：９０ＣＭＨ・機外静圧：２０Ｐａ・ダクト径：１００φ			（消費）		

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	所長	担当者	製図
M-０５	平成２０年度　超寿命住宅普及タイプ建築工事 「海の家」建築工事	換気平面図	１：５０	０９．０８		村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号	村上修二 1級建築士 1級建築士第158527号

設計監理　村上建築設計事務所　島根県知事登録第１５８８号
一級建築士　村上修二　大臣登録第１５８５２７号
島根県雲南市大東町新庄４１１－１２　ＴＥＬ　０８５４－４３－３２７２
ＦＡＸ　０８５４－４３－３２２７